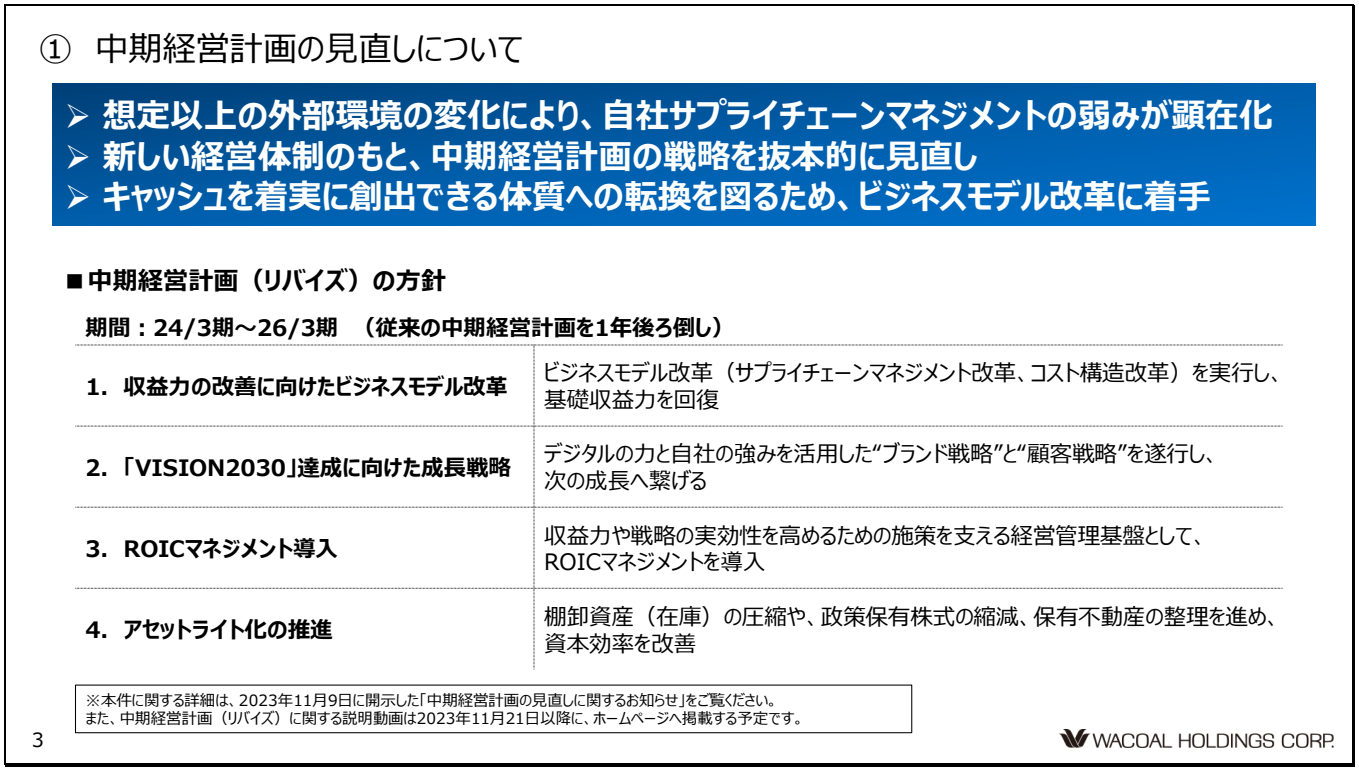
皆さま、こんにちは。株式会社ワコールホールディングス取締役副社長執行役員の宮城晃です。

この度は決算説明動画をご覧いただき、誠にありがとうございます。

1．中期経営計画の見直しに伴う構造改革の実施や子会社の事業撤退に伴う連結業績予想の修正について

まず初めに、本日リリースいたしました「中期経営計画の見直し（以下、中計リバイズといいます）」ならびに「国内の構造改革や米国の事業撤退に伴う連結業績予想の修正」について、ご説明いたします。



3ページをご覧ください。まず、中計リバイズについて、ご説明いたします。

5月19日に発表しましたとおり、当社では、中計初年度である前期の実績が大幅な計画未達となったことを受け、中期経営計画の見直しに着手しました。外部環境の激しい変化の中でも高いキャッシュ創出力を確保できる体質へ転換するため、新しい経営体制のもとで議論を繰り返し、現状の戦略を抜本的に見直しました。

新たな中期経営計画では、「収益力の改善に向けたビジネスモデル改革」、「「VISION2030」達成に向けた成長戦略」、「ROICマネジメントの導入」、「アセットライト化の推進」を通して、ビジネスモデル改革や管理体制の強化を進め、着実に収益力や資本効率、戦略の実効性の向上を図ってまいります。なお、中計リバイズにつきましては、別途、説明資料を当社ホームページに開示しておりますので、そちらをご確認ください。また、当該資料に関する説明動画につきましては、11月21日以降に当社ホームページに掲載いたします。

② 構造改革の実施と、一時的な構造改革費用の計上について

- **中期経営計画（リバイズ）の一環として、㈱ワコールの収益力改善と持続的な成長の実現に向けたコスト構造改革を実施**
- **24/3期決算において、一時的な構造改革費用（約60億円）を計上予定**

■主要なコスト構造改革の概要

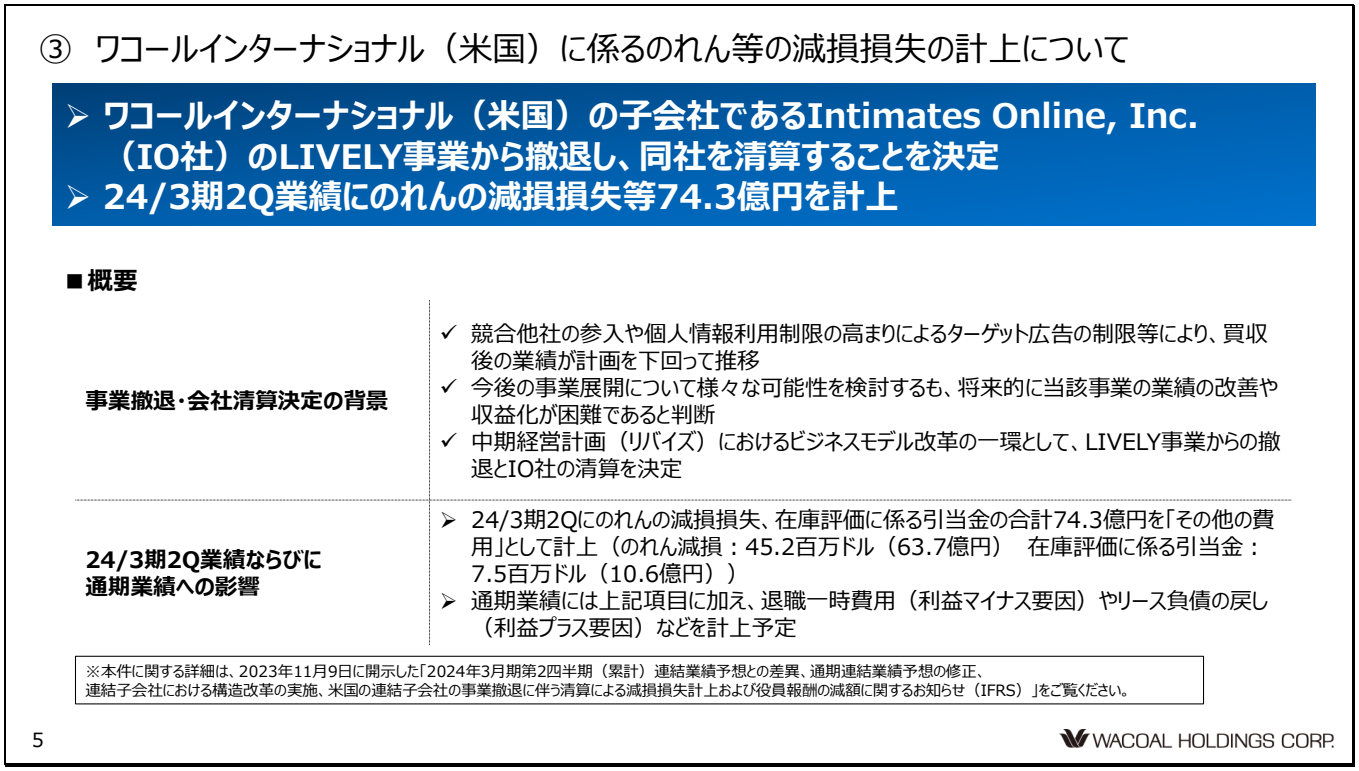
1. 不採算ブランドの撤退及びブランドの統合	９つの基幹ブランドを構成する68商品ラインのうち26商品ライン(構成比38%) を統廃合することでマーケティング活動や新製品開発のプロセスを効率化
2. 低収益店舗の撤退	経営環境に鑑みた店舗撤退の基準を改めて見直し、低収益の直営店22店舗（全154店舗の14%）、百貨店10店舗（全211店舗の5%）、ならびにそれ以外の店舗についても、今期中に当該基準を満たさない店舗は撤退も含めた対策を検討し、経営効率を向上
3. 在庫の処分	不採算ブランドの撤退及び統合、低収益店舗の撤退などの理由により、当グループ内店舗で継続販売不能と判断した在庫については、資産効率の向上及び収益性の改善を図るべく、適切な方法で処分
4. 希望退職の募集	事業の状況は想定以上に厳しい中、更なるコスト構造改革推進の一環として希望退職の募集を実施（希望者には再就職支援会社を通じた再就職支援を行い、新たなフィールドで自己の能力を発揮し続けられるキャリア形成の機会を提供）

※本件に関する詳細は、2023年11月9日に開示した「2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想との差異、通期連結業績予想の修正、連結子会社における構造改革の実施、米国の連結子会社の事業撤退に伴う清算による減損損失計上および役員報酬の減額に関するお知らせ（IFRS）」をご覧ください。

4ページです。

こちらのページには、中計リバイズの一環として実施する株式会社ワコールの構造改革の主な項目を記載しています。なお、こちらの内容につきましても、当社ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

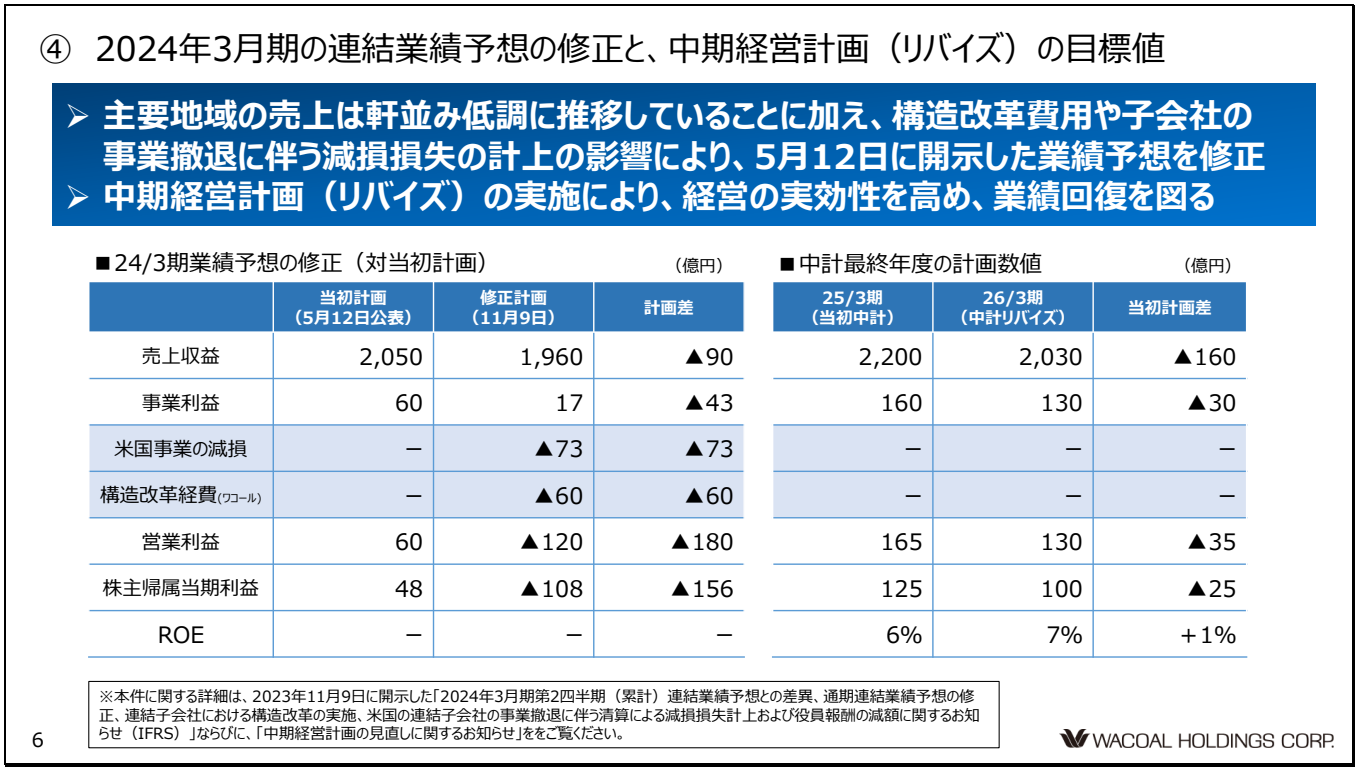
売上低迷が続くワコールの収益力を回復させていくためには、大変厳しい改革をさらに実行しなければならないという判断に至りました。新たな中計期間においては、記載の構造改革を確実にやり遂げるとともに、「VISION2030」の実現に向けた成長投資を継続できる収益構造への転換を進めます。なお、構造改革の実施に伴い、在庫処分や希望退職などの一時的な構造改革費用「約60億円」を、当期決算で計上することとなります。



5ページをご覧ください。

次に、米国事業に係る減損損失の計上について、ご説明いたします。中計リバイズの策定プロセスにおいては、不採算事業の対処も重要アジェンダに掲げ、議論を進めてまいりました。その結果、米国事業を担当するワコールインターナショナルの子会社であるIntimates Online(以下、IO社と言います）のLIVELY事業から撤退、同社を清算することを決定し、本日、決議いたしました。米国事業については、昨年も減損損失を計上しており、2年続けての損失計上となります。

IO社は、米国における当社グループのEC成長と競争力の強化に向けて、2019年にワコールインターナショナルが買収した企業です。買収以降は、当社グループの事業基盤の活用や、IO社が得意とするデジタルマーケティングの強化を通して、事業成長を目指して取り組んでまいりました。しかしながら、デジタル市場への競合他社の参入や個人情報利用制限の高まりによるターゲット広告の規制強化などにより、想定以上に事業環境が悪化し、業績は買収時の想定を大きく下回って推移しました。このような状況の中、今後の事業展開について様々な可能性を検討してまいりましたが、将来的にも業績の改善を図ることは困難であると判断し、撤退を決議いたしました。当該事業の撤退により、のれんの減損損失など約74億円を、第2四半期実績に計上しています。



④ 2024年3月期の連結業績予想の修正と、中期経営計画（リバイズ）の目標値

- **主要地域の売上は軒並み低調に推移していることに加え、構造改革費用や子会社の事業撤退に伴う減損損失の計上の影響により、5月12日に開示した業績予想を修正**
- **中期経営計画（リバイズ）の実施により、経営の実効性を高め、業績回復を図る**

■24/3期業績予想の修正（対当初計画） （億円）

	当初計画（5月12日公表）	修正計画（11月9日）	計画差
売上収益	2,050	1,960	▲90
事業利益	60	17	▲43
米国事業の減損	–	▲73	▲73
構造改革経費(ワコール)	–	▲60	▲60
営業利益	60	▲120	▲180
株主帰属当期利益	48	▲108	▲156
ROE	–	–	–

■中計最終年度の計画数値 （億円）

25/3期（当初中計）	26/3期（中計リバイズ）	当初計画差
2,200	2,030	▲160
160	130	▲30
–	–	–
–	–	–
165	130	▲35
125	100	▲25
6%	7%	+1%

※本件に関する詳細は、2023年11月9日に開示した「2024年3月期第2四半期（累計）連結業績予想との差異、通期連結業績予想の修正、連結子会社における構造改革の実施、米国の連結子会社の事業撤退に伴う清算による減損損失計上および役員報酬の減額に関するお知らせ（IFRS）」ならびに、「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」をご覧ください。

6

WACOAL HOLDINGS CORP.

6ページです。

主要地域における売上低迷に加え、中計リバイズに伴う構造改革の実施影響や米国事業の撤退による減損損失の計上を踏まえ、5月12日に開示した通期業績予想を大幅に下方修正いたします。これにより、2期連続の赤字となる見込みでございます。株主をはじめとするステークホルダーの皆さまに、多大なるご心配をおかけすることにつきまして、重大に受け止めております。大変申し訳ございません。

中計リバイズの策定においては、新たに就任した社外取締役や、外部のコンサルティングサービスと議論をおこない、聖域を設けることなく、収益改善に向けた施策を検討してまいりました。過去のしがらみに囚われることなく、スピードを速めて改革をおこなうことで、経営の立て直しに注力いたします。

なお、中計の見直しに伴い、最終年度の時期を当初から1年後ろ倒しにし、2026年3月期までの3年間と設定いたしました。最終年度の数値目標については、右下の表に記載しております。厳しい外部環境を勘案し、売上収益や利益項目は当初計画を下回りますが、資本効率の改善や収益性改善に向けた取り組みを進めることでROE目標については7%と当初計画を上回る水準を目指します。

なお、中計リバイズ資料に詳細は記載していますが、当社は自社の株主資本コストを6%台と見ております。記載のROE目標の達成により、当社の長期的な課題であるPBR1倍割れの解消についても、中計リバイズ期間中に実現したいと考えています。

2. 2024年3月期 第2四半期の概況

それでは、これより2024年3月期第2四半期決算の概況について、ご説明します。

24/3期 2Q（7月～9月）エグゼクティブサマリー

売上収益
463億円
<前年同期差>▲21.4億円（▲4.4%）
<計画差>▲55.6億円（▲10.7%）

➢ **2Q期間の事業環境は厳しさを増し、全セグメントで計画を大きく下回る**

（単位：億円）

	24/3期 1Q			24/3期 2Q		
	実績	前年同期差	計画差	実績	前年同期差	計画差
ワコール事業（国内）	237.7	▲7.2（▲2.9%）	▲15.3（▲6.0%）	235.0	▲8.7（▲3.6%）	▲24.0（▲9.3%）
ワコール事業（海外）	188.4	+6.4（+3.5%）	▲5.6（▲2.9%）	161.9	▲7.0（▲4.2%）	▲22.1（▲12.0%）
ピーチ・ジョン事業	27.7	▲1.8（▲6.2%）	▲2.3（▲7.7%）	27.3	▲3.4（▲11.0%）	▲5.2（▲15.9%）
その他	34.1	+0.2（+0.6%）	+0.0（+0.3%）	39.2	▲2.3（▲5.5%）	▲4.3（▲10.0%）

事業利益
14億円
<前年同期差>▲5.2億円（▲26.5%）
<計画差>▲10.6億円（▲42.2%）

➢ **減収影響に加え、評価損の計上などによる売上利益率の悪化が影響**

（単位：億円）

	24/3期 1Q			24/3期 2Q		
	実績	前年同期差	計画差	実績	前年同期差	計画差
ワコール事業（国内）	3.1	▲5.6（▲64.1%）	+2.1（+211%）	6.7	▲1.5（▲17.7%）	▲3.3（▲32.6%）
ワコール事業（海外）	18.3	+6.6（+55.7%）	+2.3（+14.5%）	5.1	▲1.3（▲20.3%）	▲5.4（▲51.4%）
ピーチ・ジョン事業	1.8	▲2.2（55.9%）	▲1.2（▲41%）	1.1	▲3.7（▲77.8%）	▲1.3（▲54.3%）
その他	0.5	+1.2（−）	+0.5（−）	1.6	+1.2（−）	▲0.6（▲29.1%）

営業損失
▲61億円
<前年同期差>▲76.4億円
<計画差>▲81.1億円

➢ **事業利益の減益に加え、IO社の事業撤退・会社清算に伴う**
ワコールインターナショナル（米国）の減損損失が響き、営業損失

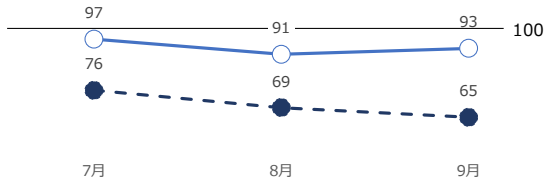
8ページです。第2四半期3カ月間の実績です。
この3カ月につきましては、国内外で厳しい事業環境が継続したことに加え、ワコールヨーロッパで発生した不正アクセスに伴う一時的な出荷停止も、売上減少に影響する結果となりました。以上の結果、売上収益は前年同期に対して4.4%減収の463億円となりました。事業利益については、減収や原価率上昇の影響を受け、前年同期に対して26.5%減益の14億円となりました。営業損益は、事業利益の減益に加えて、前述のIO社の事業撤退・会社清算に伴う米国事業の減損損失が響き、61億円の営業損失となりました。主要各国の3カ月動向につきましては次ページ以降でご説明します。

24/3期 2Q（7月～9月）主要子会社の商況（日本）

ワコール 2Q期間の売上推移

前年同期比
20/3期比

※グラフは、社内管理ベースの月次数値（内部売上含む、収益認識変更の影響除く）



売上収益 （内部売上含む・内は収益認識変更の影響を除いたベースでの比較）

- 前年同期比 ▲6%　対20/3期2Q ▲31%（▲32%）

24/3期 2Qのトピックス

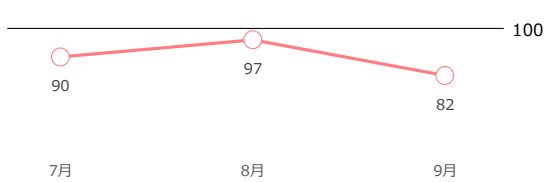
- 1Q同様、高価格帯は堅調も、中価格帯商品の売上が伸び悩み（主力の「Wacoal」「Wing」が、低調に推移）

チャネル別の店頭ベースの売上高（増減率）
百貨店：▲1%（20/3期比▲34%） 直営店:+2%（20/3期比▲9%）
量販店：ワコール ▲1%（20/3期比▲34%） ウイング ▲9%（20/3期比▲34%）
自社EC：+8%（20/3期比+77%）

ピーチ・ジョン 2Q期間の売上推移

前年同期比

※グラフは、国内ピーチ・ジョンの社内管理ベースの月次数値（内部売上含む・受取送料除く）



売上収益 （内部売上含む）

- 前年同期比 ▲10%

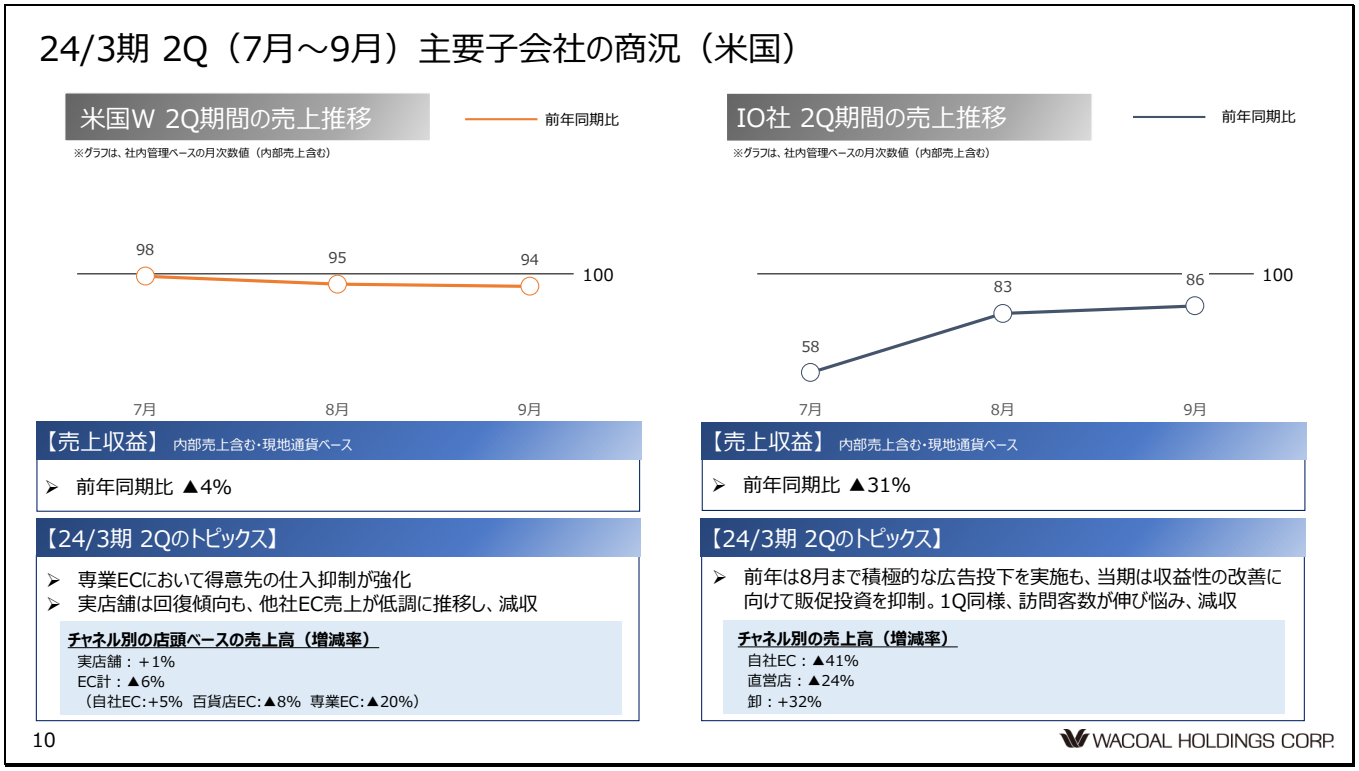
24/3期 2Qのトピックス

- 1Qに続き、新商品の販売が低迷
- ECの訪問客数が伸び悩んだことから、前年同期を大きく下回る

チャネル別の売上高（国内のみ）
自社EC：▲24%
直営店：▲5%
他社EC：+1%

WACOAL HOLDINGS CORP.

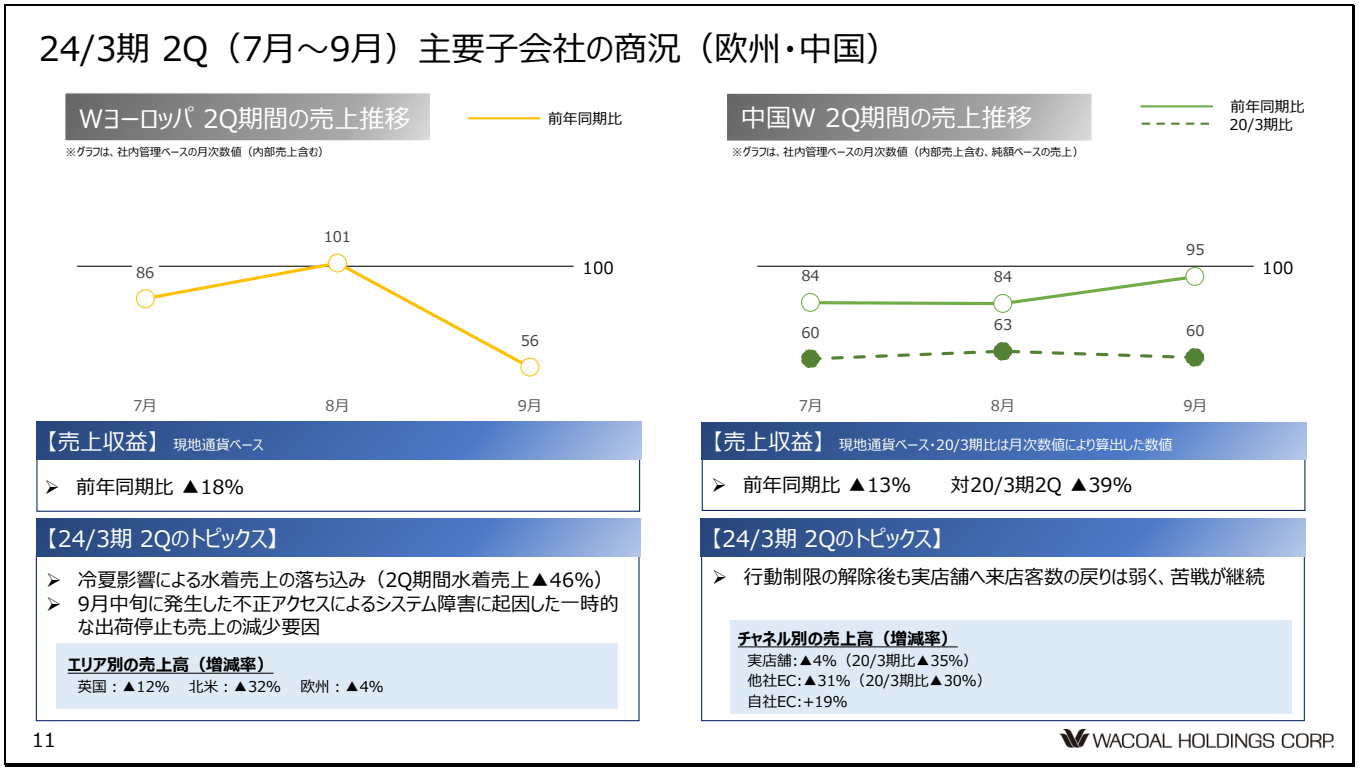
9ページです。このページより、主要子会社の直近3か月間の商況について説明します。
まず、国内のワコールとピーチ・ジョンです。ワコールは、自社・他社ともにECの売上が拡大した一方で、回復を見込んでいた実店舗チャネルは、物価上昇を背景とする選別消費の高まりなどもあり、「ワコール」や「ウイング」などの主力ブランドの販売が低調に推移し、3カ月累計の売上収益は、前年同期を下回りました。
ピーチ・ジョンにつきましては、第1四半期に続き、新商品の販売が低迷したことに加え、ECサイトの訪問客数の伸び悩みにより、低調な推移となりました。



10ページです。次に、米国ワコールとIO社の商況になります。

米国ワコールは、得意先の仕入抑制の継続などから、主力の卸チャネルの売上が低調に推移し、減収となりました。

IO社については、収益性の改善に向けて販促投資を抑制した結果、訪問客数が大きく低下し、大幅な減収となっています。



11ページをご覧ください。欧州と中国の商況になります。

ワコールヨーロッパについては、第1四半期までは堅調に推移しておりましたが、冷夏の影響により、第2四半期期間の水着の売上が前年同期の約半分になったほか、９月中旬に発生した不正アクセスに伴う一時的な出荷停止も減収要因となりました。

中国は、厳格な行動制限の解消後も、消費者マインドの戻りが弱く、実店舗への来店客数が伸び悩んだことに加え、EC売上も低調に推移した結果、売上収益は前年同期の水準を下回りました。

24/3期 上期（4月～9月）エグゼクティブサマリー

売上収益
951億円
<前年同期差>▲23.8億円（▲2.4%）
<計画差>▲78.7億円（▲7.6%）

- **国内:選別消費の高まりによる中価格帯商品の売上の伸び悩み**
- **海外:得意先の仕入抑制、システム障害に伴う出荷停止により、減収**

（単位：億円）

	24/3期 上期実績	前年同期差（前年同期比）	計画差（計画比）
ワコール事業（国内）	472.8	▲15.9（▲3.3%）	▲39.3（▲7.7%）
ワコール事業（海外）	350.3	▲0.6（▲0.2%）	▲27.7（▲7.3%）
ビーチ・ジョン事業	55.0	▲5.2（▲8.7%）	▲7.5（▲12.0%）
その他	73.3	▲2.1（▲2.7%）	▲4.3（▲5.5%）

事業利益
38億円
<前年同期差>▲5.3億円（▲12.2%）
<計画差>▲6.8億円（▲15.2%）

- **経費削減に努めるも、減収影響に加え、原価の高騰やセール売上の構成比率の高まりに伴う売上利益率の悪化により、大幅な減収**

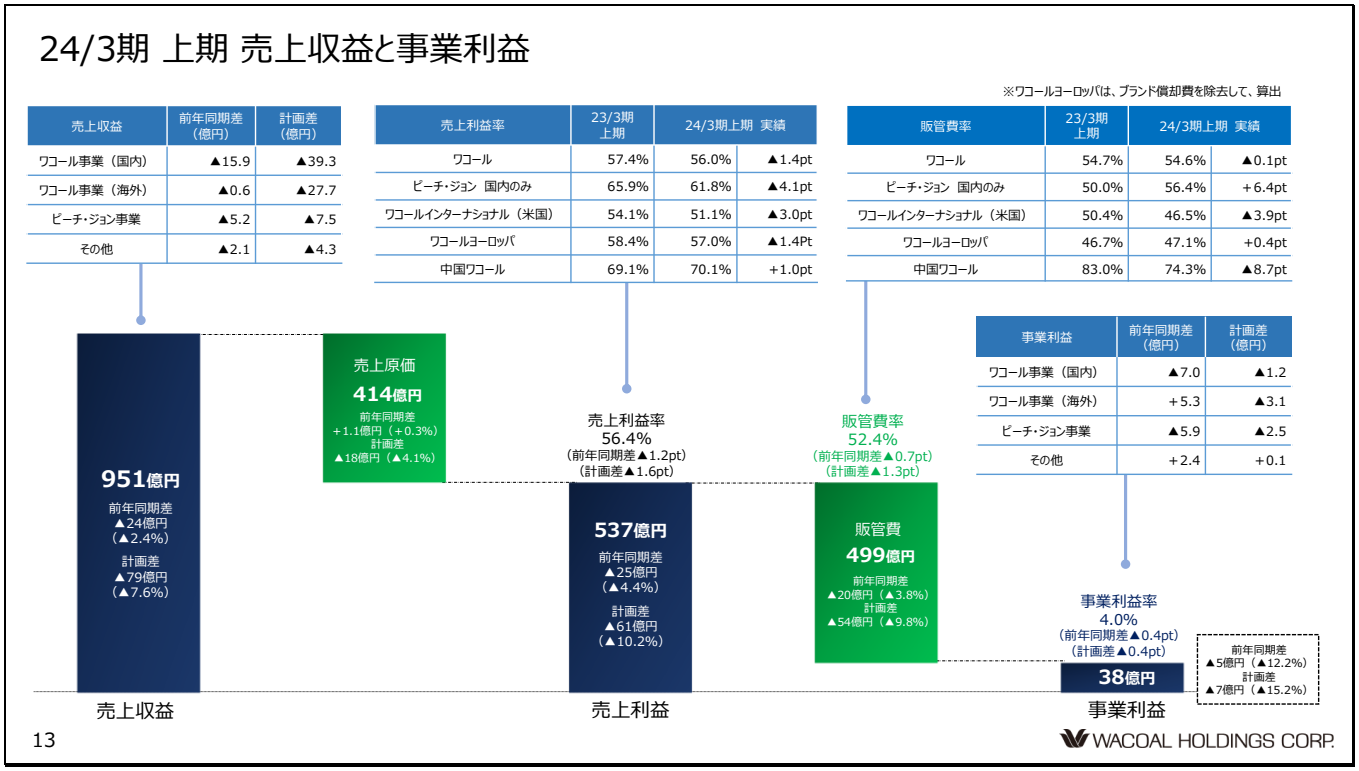
（単位：億円）

	24/3期 上期実績	前年同期差（前年同期比）	計画差（計画比）
ワコール事業（国内）	9.9	▲7.0（▲41.5%）	▲1.2（▲10.5%）
ワコール事業（海外）	23.4	+5.3（+28.9%）	▲3.1（▲11.6%）
ビーチ・ジョン事業	2.8	▲5.9（▲67.8%）	▲2.5（▲46.8%）
その他	2.1	+2.4（黒字転換）	▲0.1（▲6.4%）

営業損失
▲34億円
<前年同期差>▲73.9億円
<計画差>▲77.8億円

- **事業利益の減益に加えて、IO社の事業撤退および会社清算に伴うワコールインターナショナル（米国）に係る減損損失などの計上（74.3億円）が響き、営業損失**

12ページをご覧ください。続きまして、2024年3月期上期の実績について、ご説明します。
上期は、為替の影響がプラスに寄与したものの、主要地域での販売が低調に推移したことから、売上収益は951億円と2%の減収となりました。事業利益は38億円となりました。減収や原価高騰などが響き、前年同期に対して12%の減益となりました。営業損益は、前述の通り、米国事業の減損損失が響き、34億円の営業損失となりました。

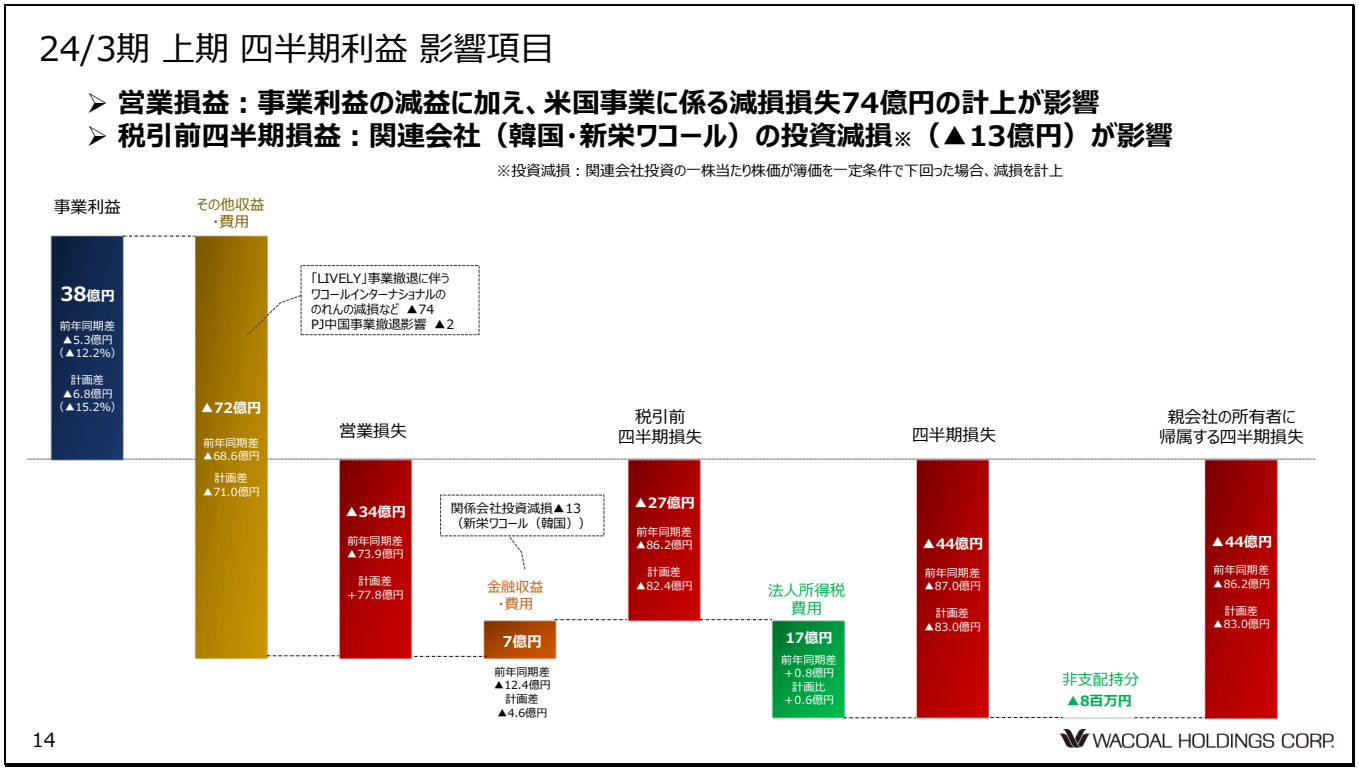


13ページです。売上収益から事業利益にかけて、前年同期差の主な要因を記載しています。

売上収益は、前年同期に対して24億円の減収となりました。国内、海外ともに厳しい消費環境が続き、売上は低調に推移しました。売上利益は、減収や原価率の上昇を受け25億円の減益となりました。また、主要各社の売上利益率を記載しておりますが、各社ともに原価高騰や評価損の計上などにより、売上利益率が悪化しております。

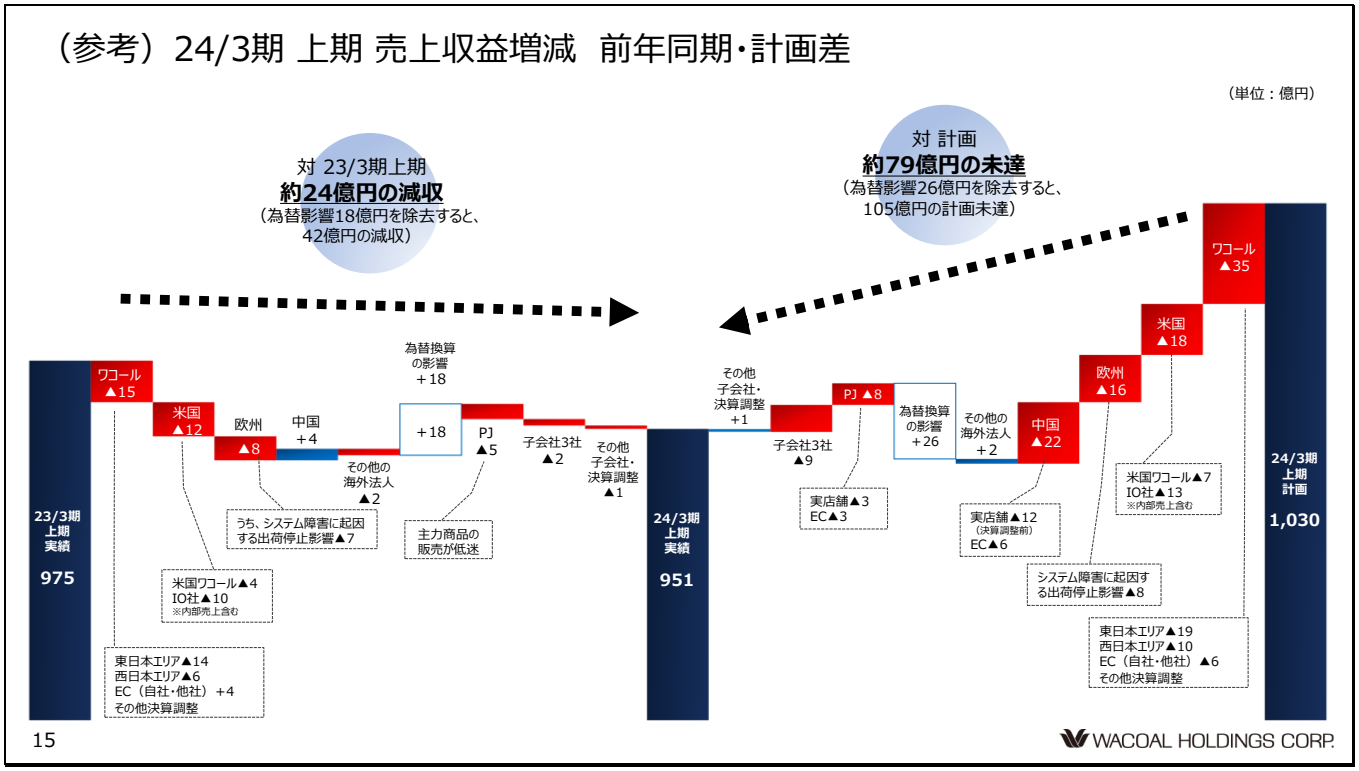
ワコールは、前期からの円安影響などによる原価率の上昇や、在庫消化を図るためのセール販売の増加などが影響しました。ピーチ・ジョンも原価上昇の影響に加え、セール販売の構成比が高まったことが影響しました。ワコールインターナショナルは、米国ワコールでの工場の賃率上昇や輸送費の高騰が響きました。

事業利益は、売上動向を踏まえたコストコントロールを行ったものの、前年同期に対して5億円の減益となりました。



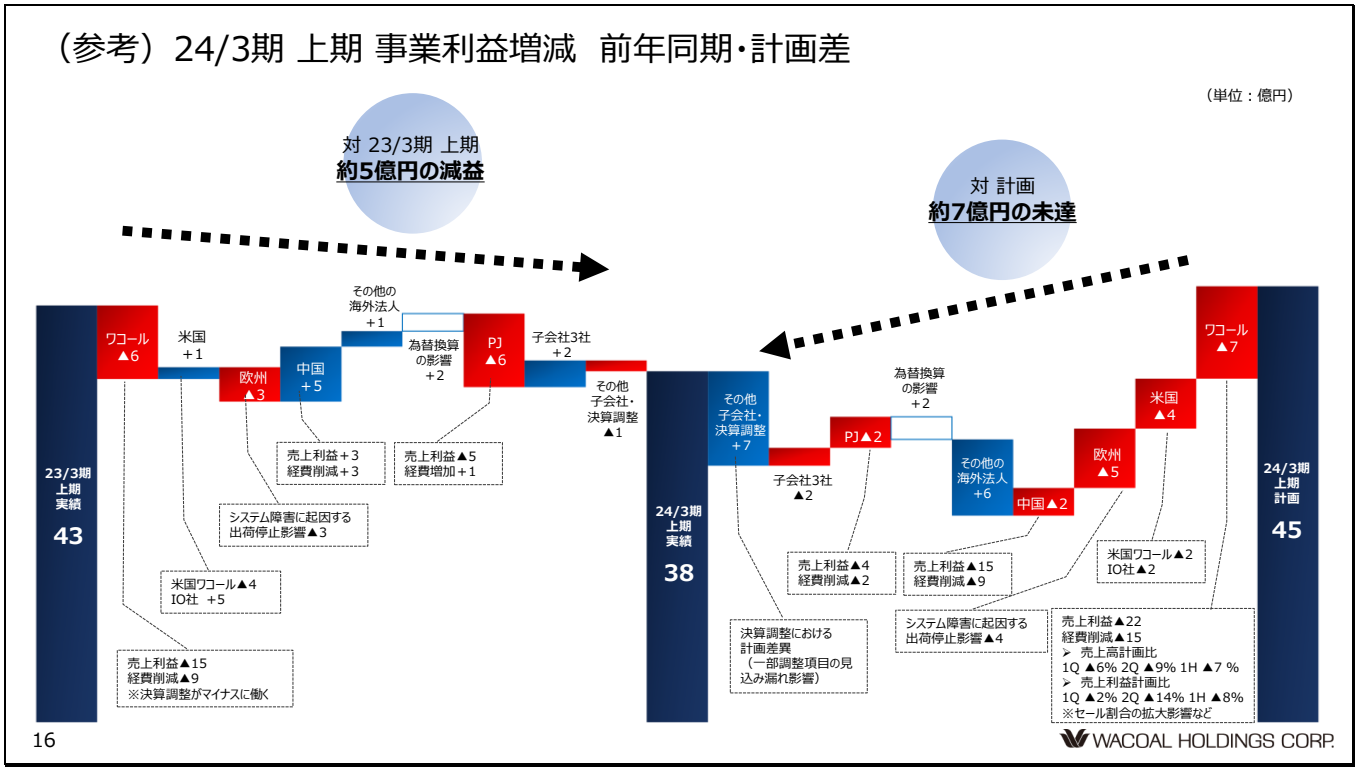
14ページをご覧ください。続きまして、事業利益から四半期利益にかけて、前年同期差の主な要因を記載しています。

営業損益は、「その他の費用」として、米国事業に係るのれんの減損を計上したことが響き、前年同期に対して74億円の減益となりました。税引前四半期損益は、営業損失に加え、関連会社株式の投資損失の計上により、前年同期に対して86億円の減益となりました。以上の結果、親会社の所有者に帰属する四半期損益は前年同期に対して86億円の減益となり、44億円の損失となりました。



15ページをご覧ください。参考として、売上収益の前年同期差および計画差をウォーターフォールで記載しています。

前年同期差は、前ページまでのご説明の通りです。計画差は、円安が進み為替換算でかさ上げがあったものの、国内、海外主要地域をはじめ多くの事業が計画を下回った結果、79億円の未達となりました。



16ページです。事業利益の前年同期差および計画差をウォーターフォールで記載しています。減収影響に加えて、原価率の上昇による売上利益率の悪化などもあり、計画を7億円下回りました。

24/3期 上期 – 連結財政状態計算書

（単位：億円）

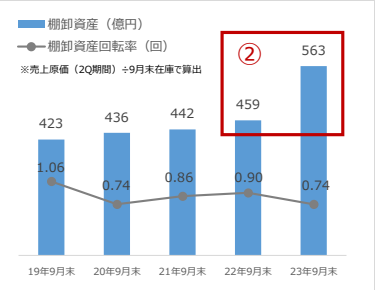
	23/3期期末	構成比	24/3期上期	構成比	増減額
現金及び現金同等物	268		303		＋35
営業債権及びその他の債権（売掛債権）	202		195		▲7
棚卸資産	537		① 563		＋26
その他	50		64		＋14
流動資産 計	1,057	37.0	1,125	39.1	＋68
有形固定資産・無形資産	597		596		▲1
のれん	163		113		▲50
その他の金融資産	502		③ 506		＋4
その他	538		539		＋1
非流動資産 計	1,800	63.0	1,754	60.9	▲46
資産合計	2,857	100.0	2,879	100.0	＋22

	23/3期期末	構成比	24/3期上期	構成比	増減額
営業債務及びその他の債務（買掛債務）	175		149		▲26
借入金	81		91		＋10
リース負債	123		117		▲6
繰延税金負債	139		156		＋17
その他	204		207		＋3
負債 計	722	25.3	720	25.0	▲2
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,102		2,125		＋23
非支配持分	33		34		＋1
資本 計	2,135	74.7	2,159	75.0	＋24
負債及び資本 合計	2,857	100.0	2,879	100.0	＋22

① ✓ 円安進行などに伴う「棚卸資産」の増加（＋26のうち、国内+26、海外▲24、為替影響+24）

② ✓ 売上苦戦や為替影響・原価高騰などによる棚卸資産の増加

③ ✓ 「のれん」減損損失計上による減少
✓ 政策保有株の売却の一方で時価が上昇



WACOAL HOLDINGS CORP.

17ページです。次に、貸借対照表について、ご説明いたします。資産の部は、売上の苦戦や円安の進行による棚卸資産の増加などにより、流動資産が前期末に比べ68億円増加いたしました。一方、非流動資産については、減損損失の計上に伴う「のれん」の減少により、前期末に比べ46億円減少しております。なお、政策保有株式につきましては、保有資産の時価の上昇により変化が見えにくいですが、方針に従い上期においても78億円分の売却を実施しています。

以上の結果、総資産は前期末に比べ22億円の増加となりました。負債の部は、売上動向を踏まえた生産の縮小により営業債務が減少したことなどから、前期末に比べ2億円減少しました。また、資本については、円安進行に伴う海外子会社の換算差額の増加や、金融資産の時価上昇などにより、前期末に比べ24億円増加しました。

なお、右下には直近5期の棚卸資産と上期期間ベースの在庫回転率の推移を記載しています。売上の苦戦や、為替影響、原価高騰などを背景に、在庫回転率は依然として悪化傾向にあり、収益性向上を実現する上で早急に改善しなければならない課題となっています。

24/3期 上期 –連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：億円）

		23/3期 上期	24/3期 上期	増減
四半期利益		43	▲44	▲87
減価償却費		50	59	+9
減損損失		–	64	+64
運転資本構成項目の増減額				
営業債権及びその他の債権の増減額（▲は増加）		6	16	+10
棚卸資産の増減額（▲は増加）		▲45	▲3	+42
営業債務及びその他の債務の増減額（▲は減少）		▲19	▲32	▲13
退職給付に係る資産及び負債の増減額	①	▲1	▲19	▲18
その他	②	15	0	+15
営業活動によるキャッシュ・フロー		49	41	▲8
有形固定資産・無形資産の取得による支出		▲25	▲19	+6
有形固定資産の売却による収入		2	0	▲2
その他	③	12	76	+64
投資活動によるキャッシュ・フロー		▲11	57	+68
短期借入金の純増減額（△は減少）		▲49	7	▲42
リース負債の返済による支出		▲30	▲29	+1
自己株式の取得による支出		▲33	▲35	▲2
親会社の所有者への配当金の支払額		▲18	▲23	▲5
その他		5	▲1	+4
財務活動によるキャッシュ・フロー		▲125	▲81	+44

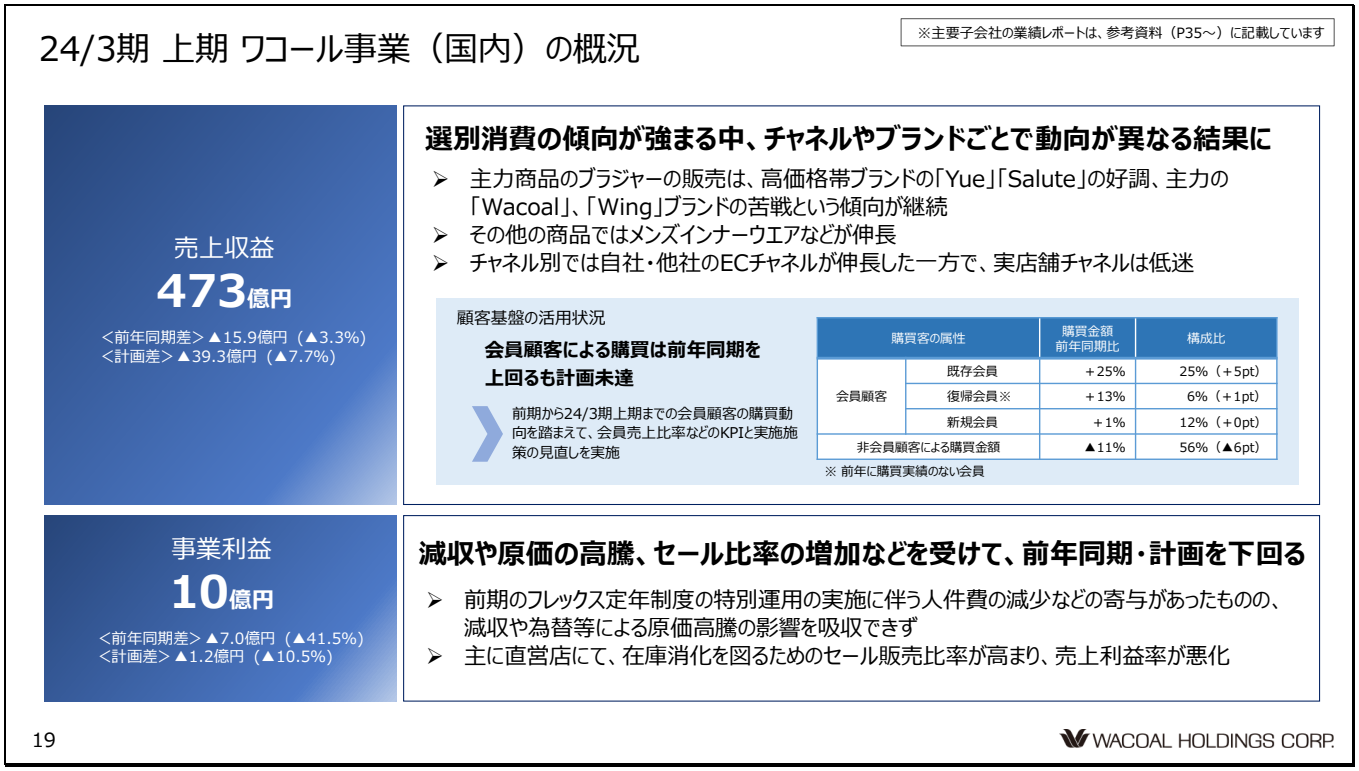
① ✓ フレックス定年制度の特別運用の実施に伴う退職金支払いの増加

② ✓ 法人所得税費用や未払費用等の変動影響

③ ✓ 政策保有株式の売却

18ページです。次に、キャッシュフローの状況について記載しています。営業活動によるキャッシュフローは、四半期損益が前年同期に対して大きく下回りましたが、減益の主要因がキャッシュアウトを伴わない米国事業に係る減損や関連会社株式の減損であったことから、収入は前年同期に対して8億円の減少に留まり、41億円となりました。

投資活動によるキャッシュフローは、既存事業への投資を行った一方で、政策保有株式の売却に伴う収入があったことから、57億円の収入となりました。財務活動によるキャッシュフローは、前年同期に短期借入金の純減があったことなどから、前年同期に対しキャッシュアウトが44億円減少し、81億円の支出となりました。



19ページです。

このページより、セグメントごとに業績を振り返ってまいります。

ワコール事業（国内）の売上収益は、473億円と前年同期に対し3%の減収となりました。

中核事業会社であるワコールは、高級ブランドの「ユエ」や「サルート」に加えて、「メンズインナー」の売上が堅調に推移した一方で、「ワコール」や「ウイング」などの主力ブランドの苦戦が継続しました。チャネル別では自社、他社ともにECの売上が拡大しましたが、実店舗は来店客数が低調に推移しました。顧客別の動向については記載の通りです。新規を含む、会員顧客による購買は前年同期を上回りましたが、想定を下回る結果となりました。また、非会員顧客の購買については低調な推移となりました。

事業利益は10億円と、前年同期に対し7億円の減益となりました。前期に実施したフレックス定年制度の特別運用を受けた人件費の減少などの寄与があったものの、減収や円安の進行による原価高騰、在庫消化を図るためのセール販売の増加などの影響が大きく、減益となりました。

24/3期 上期 ワコール事業（海外）の概況

※主要子会社の業績レポートは、参考資料（P35～）に記載しています

売上収益
350億円
<前年同期差>▲0.6億円（▲0.2%）
<計画差>▲27.7億円（▲7.3%）

為替の寄与で前年同期並みも、現地通貨ベースでは主要各社で減収

- 米国ワコールは、得意先の仕入抑制の継続が響き、減収
- IO社は収益性の改善を優先し、販促投資を抑制した結果、訪問客数が大きく減少し、減収
- 欧州は９月に発生した不正アクセスの影響が大きく、現地通貨ベースで減収
- 中国は行動制限の解除後も来店客数の戻りが弱く、低調に推移

（単位：億円）

子会社名	24/3期 上期実績	前年同期差（前年同期比）	計画差（計画比）
ワコールインターナショナル（米国）	151.1	▲4.3（▲2.7%）	▲6.0（▲3.8%）
ワコールヨーロッパ	100.6	▲0.1（▲0.1%）	▲6.6（▲6.1%）
中国ワコール	51.6	+3.7（+7.6%）	▲19.5（▲27.4%）

事業利益
23億円
<前年同期差> +5.3億円(+28.9%)
<計画差>▲3.1億円（▲11.6%）

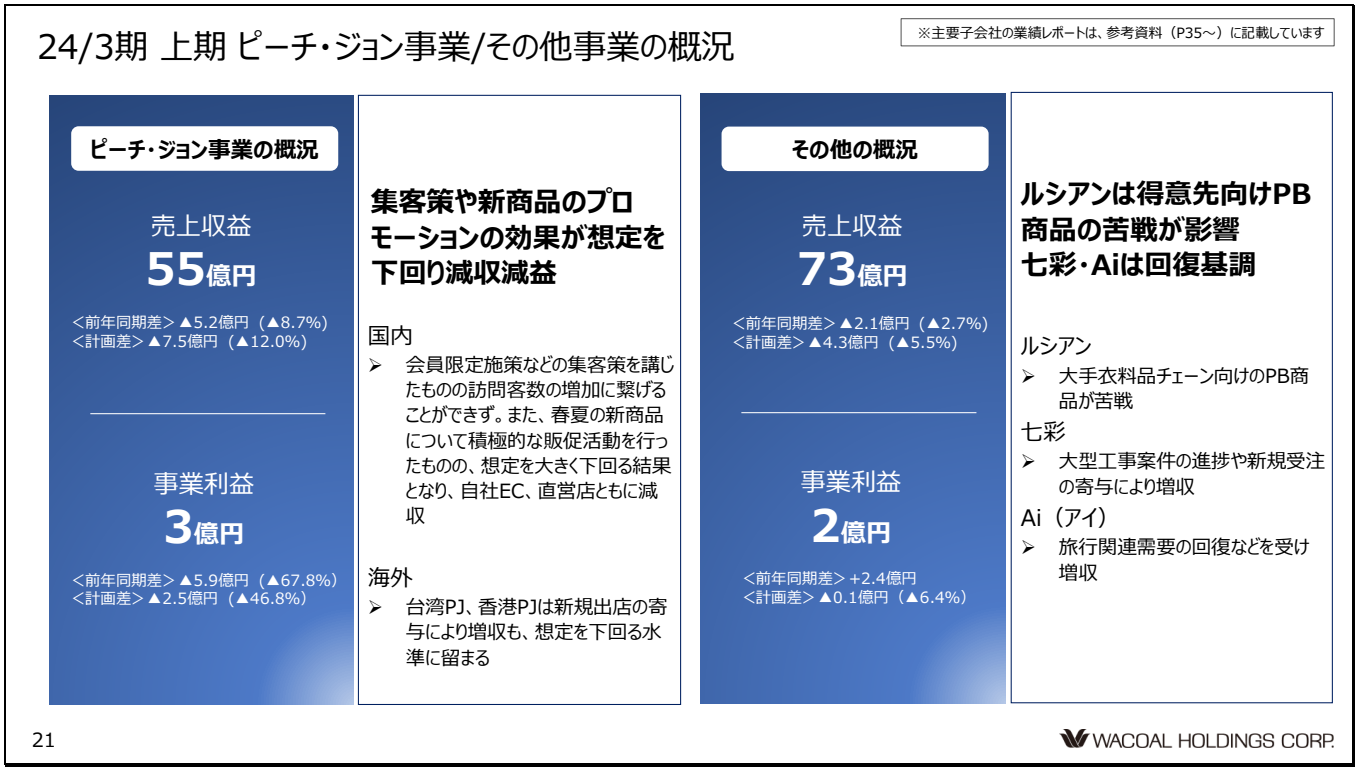
中国やIO社の赤字幅縮小により、前年は上回るものの、計画は未達

- 米国ワコールは、輸送費などのコスト増や評価損の計上により、売上利益率が悪化
- ワコールヨーロッパは、システム障害に起因する減収影響や製造効率の低下により減益
- 中国ワコールは、売上が計画を大幅に下回った結果、事業損失が継続

（単位：億円）

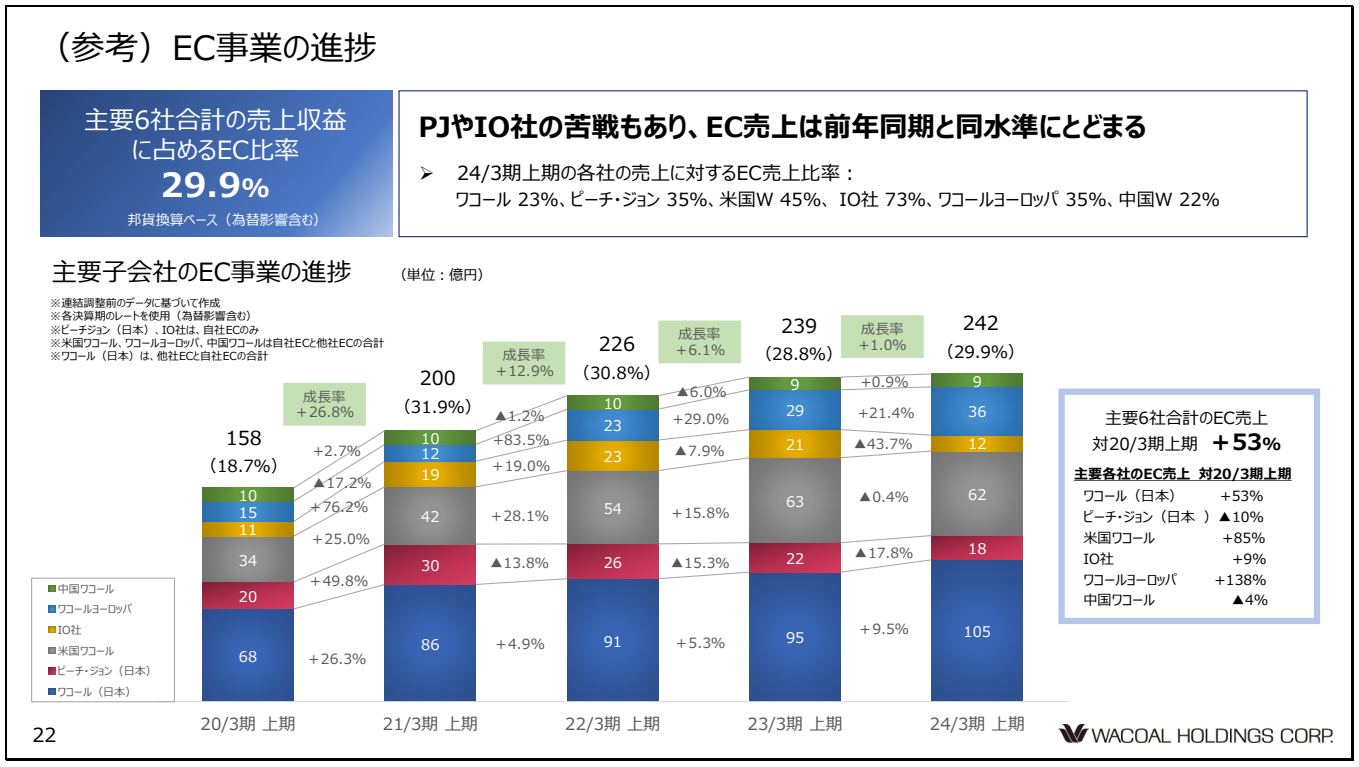
子会社名	24/3期 上期実績	前年同期差（前年同期比）	計画差（計画比）
ワコールインターナショナル（米国）	7.1	+1.3（+22.2%）	▲3.5（▲32.9%）
ワコールヨーロッパ	8.3	▲1.9（▲18.8%）	▲3.8（▲31.2%）
中国ワコール	▲2.2	+4.4（-）	▲2.3（-）

20ページをご覧ください。ワコール事業（海外）の売上収益は350億円と前年同期に対して0.2%の減収となりました。為替の影響で邦貨換算ベースでは前年同期並みの水準となったものの、現地通貨ベースでは前年同期に感染症の影響を大きく受けた中国を除き、主要各社で減収となっています。事業利益は23億円となりました。中国やIO社の赤字幅縮小により、前年同期に対し29%の増益となりましたが、売り上げが想定を下回ったことに加え、原価の高騰などが響き、計画は未達となりました。



21ページをご覧ください。ピーチ・ジョン事業の売上収益は、55億円と前年同期に対して9%の減収となりました。会員限定施策などの集客策を実施したものの、訪問客数の増加につなげることができなかったことに加え、新商品のプロモーションの効果が想定を下回り、直営店・ECともに苦戦しました。
事業利益は3億円と前年同期に対して68%の減益となりました。減収影響に加え、セール商品の比率の高まりや、原価の高騰による売上利益の悪化、ECシステム投資に伴う経費の増加が影響しました。

その他の売上収益は、73億円と前年同期に対して3%の減収となりました。ルシアンは、大手衣料品チェーン向けのプライベートブランド商品の販売が低調に推移し、減収となりましたが、七彩は大型工事案件の順調な推移、Aiは旅行関連需要の回復を受け増収となりました。事業利益は2億円と、黒字に転換しました。



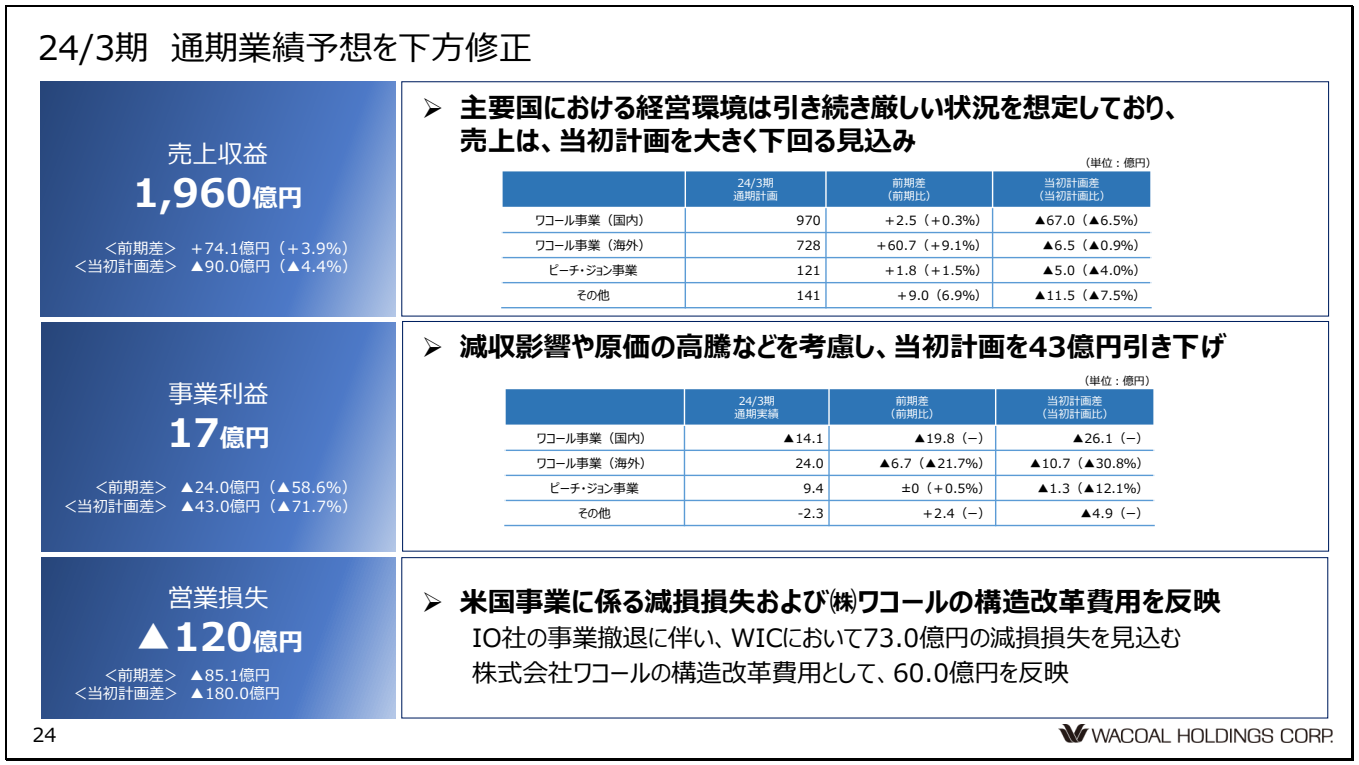
22ページです。このページでは、ワコール、ピーチ・ジョン、米国ワコール、IO社、ワコールヨーロッパ、中国ワコール、以上の６社のEC売上の変化をまとめています。

6社合計のEC売上はPJやIO社の苦戦もあり、前年同期と同水準にとどまりました。引き続き、オンライン・オフラインの連携や自社アプリ、WEBサイトの利便性向上などに努め、更なる成長の実現に向けて取り組みを進めていきます。

3. 通期業績予想の修正

23ページです。

このページより、「通期連結業績予想の修正」について説明させて頂きます。



24ページをご覧ください。

冒頭で説明した通り、上期の低迷に加え、中計リバイズの一環で取り組む構造改革や米国事業の撤退などに伴う業績影響などを踏まえ、当初計画を大幅に下方修正しています（以下、当初計画・修正計画と表現します）。

まず、売上収益は、国内・海外の苦戦を反映し、当初計画を90億円引き下げ、1,960億円に修正します。

事業利益は、減収影響や各国での原価率の上昇の状況などを踏まえ、当初計画から43億円引き下げ、17億円に修正します。

営業損益は、ワコールインターナショナルに係る減損損失に加えて、ワコールでの構造改革費用の計上を踏まえ、当初計画を180億円引き下げ、120億円の営業損失に修正いたします

下期計画について

- **当初計画から、売上収益▲11億円、事業損益▲36億円引き下げ**
- **前期に対して増収を見込むものの、前期に発生した一時的な費用の戻入影響の裏返しから減益**

	修正計画（11月9日）	当初計画（5月12日）	23/3期 下期実績	当初計画差	理由	前年同期差	理由
売上収益	1,009	1,020	911	▲11	為替影響＋42※上期におけるレート差異含む ワコール▲27、海外事業▲21 その他の子会社▲7	＋98	為替影響＋30 ※上期におけるレート差異含む ワコール＋16 その他の子会社＋11 海外事業＋32（為替影響除く）
事業損益	▲21	15	▲2	▲36	ワコール▲10、海外事業▲9、 そのほかの子会社▲5 上記に加え、退職金の決算調整や、一部計画上での差異の影響	▲19	ワコール＋10、PJ＋6、海外事業▲13 前期の一時的な費用の戻入の裏返し ・アーンアウト債務の戻入影響▲9 ・フレックス制度変更に伴う戻し影響▲18 ・PJ上海の精算費用＋3
その他の収益 その他の費用	▲65	1	▲73	▲66	構造改革費用▲60 （米国事業の減損は上期計上）	＋8	当期計上：構造改革費用▲60 （米国事業の減損は上期計上） 前期計上：不動産の売却益＋30 米国事業減損損失▲100
営業損益	▲86	16	▲75	▲102		▲11	

WACOAL HOLDINGS CORP.

25ページをご覧ください。こちらは、通期業績から、上期業績を差し引いた下期の見込み数値となります。
売上収益については当初計画から11億円、事業利益については当初計画から36億円の下方修正となります。
また、営業損益につきましては、事業利益の減益に加え、ワコールの構造改革費用を見込んでいることから当初計画を102億円引き下げております。
なお、前年同期において、さまざまな一時的な費用の計上が発生したことから、前年同期差・計画差がともに、わかりにくくなっております。各項目の差異の理由を、記載しておりますので、のちほど、ご確認ください。

主要子会社における下期計画の前提：売上収益

- **日本・中国は、厳しい状況が継続すると想定し、計画を引き下げ**
- **日本は首都圏店舗の回復に注力、中国は感染症前の80%の水準を目指す**

	上期		下期		
	前年同期比	当初計画比	前年同期比	当初計画比	前提条件
㈱ワコール	▲3.1%	▲7.3%	+3.5%	▲5.5%	実店舗については、厳しい環境が継続すると想定するも、首都圏店舗の売上回復に注力。前年同期並みの水準を目指す。自社EC・直営店については、UI改善や顧客データの活用により、7%程度の増収を計画
ワコールインターナショナル（米国） （現地通貨ベース）	▲7.6%	▲11.3%	+12.2%	+1.4%	CRMシステムの導入によるCX戦略の推進を図ることで、自社ECの売上拡大に注力。百貨店や他者ECについては、消費動向を踏まえた仕入れ抑制が継続すると想定。「LIVELY」については既存チャネル等を通じて消化策を実行
ワコールヨーロッパ （現地通貨ベース）	▲8.4%	▲15.4%	+11.9%	+4.2%	不正アクセスによるIT障害の解消を見込み、当初計画を超過予定
中国ワコール （現地通貨ベース）	+8.3%	▲30.2%	+29.8%	▲15.5%	上期の実績を受けて、下期の売上は19/3期比80%程度で計画。 ECは、若年層向けをターゲットにPRを強化する他、新しいプラットフォームへの出店を検討
ピーチ・ジョン（国内のみ）	▲8.7%	▲12.0%	+11.9%	+3.9%	30周年施策や人気アニメなどとのコラボレーション企画を実施するとともに、顧客とのコミュニケーション施策を見直すことで、集客改善を図る。 11月より優良顧客のインセンティブを高めた新会員システムを稼働

WACOAL HOLDINGS CORP.

26ページをご覧ください。主要子会社における下期の売上収益の計画になります。

システム障害の回復による売上増加を見込んでいるワコールヨーロッパ、人気アニメとのコラボレーション企画や30周年記念のコミュニケーション施策を予定しているピーチ・ジョンは当初計画を上回る計画ですが、ワコールおよび中国は、厳しい状況が下期以降も継続すると想定し、当初計画を引き下げています。前提とした条件につきましては、記載内容をご覧ください。

主要子会社における下期計画の前提：事業利益

- **売上や原価率の動向を踏まえ各国の利益計画を見直し**
- **主要国では日本・中国の事業利益計画を下方修正**

	上期			下期			
	実績	前年同期差	当初計画差	計画	前年同期差	当初計画差	前提条件
㈱ワコール	6.7	▲5.9	▲7.4	▲3.7	+10.5	▲9.6	人件費の減少のほか販促費の削減に努めるものの、減収影響に加え、売上不振に伴う評価替対象在庫や返品の増加・原価の高騰などによる売上利益率の悪化により、当初計画を大きく下回る
ワコールインターナショナル（米国）	7.1	+1.3	▲3.5	▲1.1	▲1.5	+2.6	米国Wにおける小売価格の改定や評価損の減少（上期への前倒し）により当初計画を上回る計画も、IO社の営業損失により下期は赤字となる見込み。また前期のアーンアウト債務の戻入影響の裏返しにより前年同期を下回る
ワコールヨーロッパ	8.3	▲1.9	▲3.8	9.9	▲3.4	+3.4	IT障害の解消により当初計画を上回るものの、自社EC拡大に向けた積極的な広告投資を実施することから、前年同期を下回る計画
中国ワコール	▲2.2	+4.4	▲2.3	▲1.5	▲1.3	▲5.6	不採算店舗の撤退や組織統合など業務効率の改善に着手するものの、売上計画を大きく修正したことにより、営業赤字となる見込み
ピーチ・ジョン（事業セグメント）	2.8	▲5.9	▲2.5	6.6	+6.0	+1.2	増収影響に加え、評価替え損の減少を見込むほか、広告宣伝費以外の項目のコスト削減を実行
合計	38.2	▲5.3	▲6.8	▲21.2	▲18.7	▲36.2	上記に加え、退職金の決算調整や、一部計画上での差異の影響

27ページです。主要子会社における下期の事業利益の計画について記載しています。
各国の売上見込みや原価率のトレンドなどを踏まえ、主要国においてはワコールと中国の当初計画を引き下げています。
また、これらに加えて退職金の決算調整影響、ならびに一部の決算調整項目において計画上の差異が発生したことも、下期の業績を引き下げるかたちとなりました。前年同期差・当初計画差の内容については、記載内容を確認ください。

4. 財務・株主還元

29ページをご覧ください。中計リバイズにあたり、新たに策定した財務方針になります。

中計リバイズ期間においては、構造改革による収益力の向上に努めるとともに、棚卸資産の圧縮や政策保有株式の縮減、保有不動産の整理を進めてまいります。また創出したキャッシュについては、成長投資を優先すると同時に、積極的な株主還元を実施いたします。これらの取り組みを通じて、資本効率の改善を実現し、ROE目標の達成やPBRの向上に繋げてまいります。

24/3期 上期 資本政策と株主還元

➢ **政策保有株式の売却額：約78億円　自己株式の取得額：約35億円**

内訳		24/3期 上期	リバイズ中計 目標数値
創出キャッシュ	当期利益（減損損失を除く）	20億円	100億円
	減価償却費※1	30億円	200億円
	政策保有株式の売却額	78億円	300億円
	アセットライト化・デットの活用	–	500億円
	合計	128億円	1,100億円
使用キャッシュ	成長投資、および設備投資額	19億円	400億円
	配当金支払額	23億円	150億円
	自己株式の取得額	35億円	550億
	合計	77億円	1,100億円

24/3期 上期の投資内容・投資額	
ワコール / IT関連	7億円
ワコール / 直営店・建物関連	1億円
国内子会社関連	5億円
海外・子会社関連	6億円
合計	19億円

内訳		24/3期 上期	中期経営計画 目標数値
政策保有株式の売却状況※2	売却金額	71億円	300億円 26/3期までに純資産比率10%未満まで縮減
	完全売却銘柄数	4	

※1 減価償却費から、リース負債の返済による支出額をネットした数値を記載しています
※2 2023年3月末時点の時価で、比較しています（実際の売却額とは異なります）

30ページをご覧ください。

こちらは上期における投資実績となります。上期における投資内容に特段大きなものはございません。なお、政策保有株式の売却につきましては、上期で約78億円を売却しています。なお、自社株式取得の実績につきましては約35億円となりました。

24/3期　資本政策と株主還元

- **配当：当初の予想通り、中間配当は1株当たり50円で決定**
  中間配当50円と合わせて、年間では100円の配当（20円増配）

	1株当たりの配当金			配当金総額（百万円）	実質ベースの配当性向※
	中間	期末	通期		
2020年3月期	40円	20円	60円	3,808	58.6%
2021年3月期	20円	20円	40円	2,496	100.3%
2022年3月期	20円	30円	50円	3,093	179.7%
2023年3月期	40円	40円	80円	4,720	–
2024年3月期	50円 (＋10円)	50円 (＋10円)	100円 (＋20円)	–	–

※ 20/3期・21/3期の配当性向については、無形固定資産の減損損失および有価証券・投資評価損益を考慮しない実質の当期純利益で算出しています
23/3期より国際財務報告基準（IFRS）を任意適用しているため、22/3期の配当性向については、IFRSに組み替えた数値で算出しています

31ページをご覧ください。中間配当については、直近の配当予想通り、前期から10円増配し、１株当たり50円とさせていただきます。また、期末配当についても、現時点では当初計画に変更はなく、1株当たり50円を予定しています。

最後になりますが、業績不振に加え、将来に向けた構造改革の実施に伴い、2期連続の赤字となることについて、改めて深くお詫び申し上げます。当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しておりますが、中計リバイズの施策を着実に実施することで、再成長への道筋をつけてまいります。ステークホルダーの皆さまには、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。
私からのご説明は以上になります。ご視聴頂きありがとうございました。

5. 参考資料

WACOAL HOLDINGS CORP.

参考1： 24/3期 上期 決算概況・・ P.34
参考2： 24/3期 上期 決算概況（セグメント別）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.35
参考3： 24/3期 上期 主要子会社の実績・・ P.36
参考4： 主要事業会社の月次売上推移（増減率）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.37
参考5： ワコール（国内）チャネル別、店頭ベースの売上月次推移（増減率）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.38
参考6： 海外主要子会社のチャネル別売上月次推移（増減率）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.39
参考7： 主要子会社のEC比率の四半期推移・・・ P.40
参考8： 24/3期 上期 ワコールの概況 ＜主要事業部の売上収益・事業利益＞・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.41
参考9： 24/3期 上期 ワコールインターナショナル（米国）の概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.42
参考10：24/3期 上期 ワコールヨーロッパの概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.43
参考11：24/3期 上期 中国ワコールの概況・・P.44
参考12：24/3期 上期 その他アジアの概況・・ P.45
参考13：24/3期 上期 ピーチ・ジョンの概況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.46
参考14：24/3期 上期 国内子会社の概況 （ルシアン・七彩・Ai）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.47
参考15：24/3期 通期計画・・P.48
参考16：24/3期 セグメント別・通期計画・・・ P.49
参考17：24/3期 主要子会社別・通期計画・・P.50

WACOAL HOLDINGS CORP.

参考1：24/3期 上期 決算概況

為替レート	1$	1£	1元
23/3期 上期実績	133.97	162.89	19.88
24/3期 上期実績	141.00	177.49	19.75
計画	130.00	160.00	19.00

（単位：百万円）

	23/3期 上期実績	売上比	24/3期 上期計画	売上比	24/3期 上期実績	売上比	対23/3期 上期実績		対24/3期 上期計画	
							増減額	増減率	増減額	増減率
連結売上収益	97,506	–	103,000	–	95,130	–	▲ 2,376	▲ 2.4%	▲ 7,870	▲ 7.6%
売上原価	41,341	42.4	43,200	41.9	41,446	43.6	105	+0.3%	▲ 1,754	▲ 4.1%
売上利益	56,165	57.6	59,800	58.1	53,684	56.4	▲ 2,481	▲ 4.4%	▲ 6,116	▲ 10.2%
販管費	51,821	53.1	55,300	53.7	49,868	52.4	▲ 1,953	▲ 3.8%	▲ 5,432	▲ 9.8%
事業利益	4,344	4.5	4,500	4.4	3,816	4.0	▲ 528	▲ 12.2%	▲ 684	▲ 15.2%
その他の収益	1,036	1.1	700	0.7	748	0.8	▲ 288	▲ 27.8%	48	+6.9%
その他の費用	1,379	1.4	800	0.8	7,948	8.4	6,569	+476.4%	7,148	+893.5%
営業利益（▲損失）	4,001	4.1	4,400	4.3	▲ 3,384	–	▲ 7,385	–	▲ 7,784	–
金融収益	1,055	1.1	760	0.7	1,333	1.4	278	+26.4%	573	+75.4%
金融費用	552	0.6	230	0.2	152	0.2	▲ 400	▲ 72.5%	▲ 78	▲ 33.9%
持分法による投資利益（▲損失）	1,377	1.4	570	0.6	▲ 536	–	▲ 1,913	–	▲ 1,106	–
税引前四半期利益（▲損失）	5,881	6.0	5,500	5.3	▲ 2,739	–	▲ 8,620	–	▲ 8,239	–
親会社の所有者に帰属する四半期利益（▲損失）	4,218	4.3	3,900	3.8	▲ 4,404	–	▲ 8,622	–	▲ 8,304	–

参考2： 24/3期 上期 決算概況（セグメント別）

為替レート	1$	1£	1元
23/3期 上期実績	133.97	162.89	19.88
24/3期 上期実績	141.00	177.49	19.75
計画	130.00	160.00	19.00

（単位：百万円）

	23/3期 上期実績	構成比	24/3期 上期計画	構成比	24/3期 上期実績	構成比	対23/3期 上期実績		対24/3期 上期計画	
							増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	48,865	50.1	51,200	49.7	47,275	49.7	▲ 1,590	▲ 3.3%	▲ 3,925	▲ 7.7%
ワコール事業（海外）	35,086	36.0	37,800	36.7	35,028	36.8	▲ 58	▲ 0.2%	▲ 2,772	▲ 7.3%
ピーチ・ジョン事業	6,023	6.2	6,250	6.1	5,502	5.8	▲ 521	▲ 8.7%	▲ 748	▲ 12.0%
その他事業	7,532	7.7	7,750	7.5	7,325	7.7	▲ 207	▲ 2.7%	▲ 425	▲ 5.5%
売上収益	97,506	100	103,000	100	95,130	100	▲ 2,376	▲ 2.4%	▲ 7,870	▲ 7.6%
	23/3期 上期実績	売上比	24/3期 上期計画	売上比	24/3期 上期実績	売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	1,685	3.4	1,100	2.1	985	2.1	▲ 700	▲ 41.5%	▲ 115	▲ 10.5%
ワコール事業（海外）	1,817	5.2	2,650	7.0	2,343	6.7	526	+28.9%	▲ 307	▲ 11.6%
ピーチ・ジョン事業	875	14.5	530	8.5	282	5.1	▲ 593	▲ 67.8%	▲ 248	▲ 46.8%
その他事業	▲ 33	–	220	2.8	206	2.8	239	–	▲ 14	▲ 6.4%
事業利益（▲損失）	4,344	4.5	4,500	4.4	3,816	4.0	▲ 528	▲ 12.2%	▲ 684	▲ 15.2%
	23/3期 上期実績	売上比	24/3期 上期計画	売上比	24/3期 上期実績	売上比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	1,570	3.2	830	1.6	1,303	2.8	▲ 267	▲ 17.0%	473	+57.0%
ワコール事業（海外）	1,552	4.4	2,680	7.1	▲ 5,023	–	▲ 6,575	–	▲ 7,703	–
ピーチ・ジョン事業	830	13.8	470	7.5	▲ 37	–	▲ 867	–	▲ 507	–
その他事業	49	0.7	420	5.4	373	5.1	324	+661.2%	▲ 47	▲ 11.2%
営業利益（▲損失）	4,001	4.1	4,400	4.3	▲ 3,384	–	▲ 7,385	–	▲ 7,784	–

参考3： 24/3期 上期　主要子会社の実績

為替レート	1＄	1£	1元
23/3期　上期実績	133.97	162.89	19.88
24/3期　上期実績	141.00	177.49	19.75
計画	130.00	160.00	19.00

（単位：百万円）

		売上収益							事業利益（▲損失）							営業利益（▲損失）						
		23/3期 上期実績	24/3期 上期計画	24/3期 上期実績	対23/3期 上期実績		対24/3期 上期計画		23/3期 上期実績	24/3期 上期計画	24/3期 上期実績	対23/3期 上期実績		対24/3期 上期計画		23/3期 上期実績	24/3期 上期計画	24/3期 上期実績	対23/3期 上期実績		対24/3期 上期計画	
					増減額	増減率	増減額	増減率				増減額	増減率	増減額	増減率				増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	ワコール	46,018	48,082	44,569	▲ 1,449	▲ 3.1%	▲ 3,513	▲ 7.3%	1,256	1,410	666	▲ 590	▲ 47.0%	▲ 744	▲ 52.8%	1,968	2,175	1,400	▲ 568	▲ 28.9%	▲ 775	▲ 35.6%
ワコール事業（海外）	ワコールインターナショナル	15,537	15,708	15,111	▲ 426	▲ 2.7%	▲ 597	▲ 3.8%	580	1,056	709	129	+22.2%	▲ 347	▲ 32.9%	596	1,056	▲ 6,716	▲ 7,312	–	▲ 7,772	–
	ワコールヨーロッパ	10,069	10,711	10,055	▲ 14	▲ 0.1%	▲ 656	▲ 6.1%	1,024	1,208	831	▲ 193	▲ 18.8%	▲ 377	▲ 31.2%	409	1,219	800	391	+95.6%	▲ 419	▲ 34.4%
	中国ワコール	4,796	7,112	5,161	365	+7.6%	▲ 1,951	▲ 27.4%	▲ 663	11	▲ 219	444	–	▲ 230	–	▲ 656	11	▲ 220	436	–	▲ 231	–
ピーチ・ジョン事業		6,023	6,250	5,502	▲ 521	▲ 8.7%	▲ 748	▲ 12.0%	875	530	282	▲ 593	▲ 67.8%	▲ 248	▲ 46.8%	830	470	▲ 37	▲ 867	–	▲ 507	–
その他	ルシアン	1,848	1,660	1,326	▲ 522	▲ 28.2%	▲ 334	▲ 20.1%	▲ 112	20	29	141	–	9	+45.0%	▲ 185	95	89	274	–	▲ 6	▲ 6.3%
	七彩	3,248	3,691	3,320	72	+2.2%	▲ 371	▲ 10.1%	▲ 21	45	▲ 45	▲ 24	–	▲ 90	–	20	80	▲ 7	▲ 27	–	▲ 87	–
	Ａｉ	1,819	2,276	2,042	223	+12.3%	▲ 234	▲ 10.3%	84	245	181	97	+115.5%	▲ 64	▲ 26.1%	95	247	180	85	+89.5%	▲ 67	▲ 27.1%
【海外主要子会社】（現地通貨ベース）　（単位　米国：千US$　ヨーロッパ：千£　中国：千元）																						
ワコール事業（海外）	ワコールインターナショナル	115,973	120,829	107,169	▲ 8,804	▲ 7.6%	▲ 13,660	▲ 11.3%	4,317	8,124	5,032	715	+16.6%	▲ 3,092	▲ 38.1%	4,438	8,124	▲ 47,623	▲ 52,061	–	▲ 55,747	–
	ワコールヨーロッパ	61,814	66,942	56,648	▲ 5,166	▲ 8.4%	▲ 10,294	▲ 15.4%	6,288	7,558	4,676	▲ 1,612	▲ 25.6%	▲ 2,882	▲ 38.1%	2,512	7,625	4,506	1,994	+79.4%	▲ 3,119	▲ 40.9%
	中国ワコール	241,252	374,315	261,339	20,087	+8.3%	▲ 112,976	▲ 30.2%	▲ 33,384	590	-11,103	22,281	–	▲ 11,693	–	▲ 33,037	590	▲ 11,129	21,908	–	▲ 11,719	–

参考4：主要事業会社の月次売上推移（増減率）

	月次売上収益（増減率）　※下段は、対20/3期比															
	23/3期								24/3期							
	10月度	11月度	12月度	3Q	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q	7月度	8月度	9月度	2Q
ワコール	+2% ▲ 11%	+5% +12%	▲ 5% ▲ 5%	+1% ▲ 1%	+8% ▲ 12%	▲ 8% ▲ 32%	▲ 1% +22%	▲ 0% ▲ 7%	+5% ▲ 23%	+3% ▲ 12%	▲ 11% ▲ 14%	▲ 1% ▲ 16%	▲ 3% ▲ 24%	▲ 9% ▲ 31%	▲ 7% ▲ 35%	▲ 6% ▲ 31%
米国ワコール	▲ 0% +21%	+6% +12%	+2% ▲ 5%	+2% +11%	+23% +46%	▲ 3% ▲ 12%	▲ 2% +8%	+6% +11%	▲ 7% +25%	+10% +16%	▲ 7% ▲ 6%	▲ 2% +12%	▲ 2% +7%	▲ 5% ▲ 13%	▲ 6% +1%	▲ 4% ▲ 2%
ワコールヨーロッパ	+8% +7%	+0% +33%	▲ 1% +9%	+2% +15%	+18% +34%	+19% +18%	+8% +93%	+14% +43%	▲ 15% +10%	+2% +37%	+16% +40%	+1% +29%	▲ 14% +1%	+1% +9%	▲ 44% ▲ 38%	▲ 18% ▲ 8%
中国ワコール	▲ 28% ▲ 30%	▲ 25% ▲ 46%	▲ 49% ▲ 39%	▲ 35% ▲ 40%	▲ 5% ▲ 14%	▲ 9% +211%	▲ 0% +10%	▲ 4% +12%	+109% ▲ 30%	+19% ▲ 29%	▲ 12% ▲ 36%	+19% ▲ 32%	▲ 16% ▲ 40%	▲ 16% ▲ 37%	▲ 5% ▲ 40%	▲ 13% ▲ 39%
ピーチ・ジョン（国内のみ）	▲ 9% +21%	▲ 5% +23%	▲ 5% +21%	▲ 6% +22%	▲ 0% +10%	▲ 7% ▲ 2%	▲ 9% +16%	▲ 5% +8%	▲ 4% +16%	▲ 4% +2%	▲ 9% +9%	▲ 6% +8%	▲ 10% +5%	▲ 3% ▲ 1%	▲ 18% ▲ 21%	▲ 10% ▲ 6%
ルシアン（国内のみ）	+19% ▲ 44%	+26% ▲ 25%	▲ 1% ▲ 49%	+15% ▲ 39%	▲ 5% ▲ 40%	▲ 17% ▲ 30%	▲ 6% ▲ 26%	▲ 10% ▲ 32%	+6% ▲ 33%	▲ 15% ▲ 41%	▲ 17% ▲ 55%	▲ 8% ▲ 43%	▲ 28% ▲ 52%	+32% ▲ 16%	▲ 7% ▲ 37%	▲ 2% ▲ 35%
七彩	▲ 18% +13%	+15% ▲ 42%	▲ 10% ▲ 22%	▲ 8% ▲ 20%	▲ 9% ▲ 20%	▲ 6% ▲ 39%	▲ 28% ▲ 38%	▲ 20% ▲ 35%	+31% ▲ 6%	+28% ▲ 1%	▲ 20% ▲ 30%	+11% ▲ 13%	+0% ▲ 9%	▲ 26% ▲ 37%	+1% ▲ 58%	▲ 9% ▲ 45%
Ai（アイ）	+13% ▲ 25%	+6% ▲ 27%	+4% ▲ 24%	+7% ▲ 25%	+18% ▲ 36%	+48% ▲ 26%	+51% +17%	+37% ▲ 19%	+20% ▲ 27%	+20% ▲ 17%	+12% ▲ 25%	+17% ▲ 23%	+15% ▲ 10%	+10% ▲ 30%	+7% ▲ 21%	+12% ▲ 21%

※連結調整前の数値を記載。また、内部売上を含んだ前年同月比（増減率）を記載
※米国ワコールのみの実績を記載（IO社の売上は含まれない）
※米国ワコール、ワコールヨーロッパ、中国ワコールは、現地通貨ベースの前年同月比（増減率）を記載

参考5：ワコール（国内）チャネル別、店頭ベースの売上月次推移（増減率）

	店頭ベースの売上収益推移（増減率）　上段は前年同月比、下段は20/3期比															
	23/3期								24/3期							
	10月度	11月度	12月度	3Q	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q	7月度	8月度	9月度	2Q
百貨店	▲ 1% ▲ 1%	▲ 13% ▲ 26%	▲ 5% ▲ 21%	▲ 6% ▲ 17%	+6% ▲ 6%	+16% ▲ 14%	▲ 2% +11%	+5% ▲ 3%	▲ 3% ▲ 33%	▲ 6% ▲ 32%	▲ 4% ▲ 28%	▲ 4% ▲ 31%	+3% ▲ 15%	+0% ▲ 34%	▲ 6% ▲ 49%	▲ 1% ▲ 34%
量販店（ワコールブランド）	▲ 3% +3%	▲ 11% +13%	▲ 8% ▲ 25%	▲ 8% ▲ 4%	▲ 3% ▲ 21%	▲ 1% ▲ 22%	▲ 2% ▲ 13%	▲ 2% ▲ 18%	▲ 2% ▲ 33%	▲ 12% ▲ 29%	▲ 16% ▲ 18%	▲ 10% ▲ 20%	+3% ▲ 11%	▲ 6% ▲ 46%	▲ 4% ▲ 54%	▲ 1% ▲ 34%
量販店（ウイングブランド）	+0% +14%	▲ 10% +6%	▲ 5% ▲ 15%	▲ 6% +0%	+7% ▲ 15%	+7% ▲ 19%	▲ 6% ▲ 7%	+1% ▲ 13%	▲ 6% ▲ 16%	▲ 12% ▲ 26%	▲ 20% ▲ 22%	▲ 13% ▲ 21%	▲ 3% ▲ 17%	▲ 12% ▲ 31%	▲ 13% ▲ 52%	▲ 9% ▲ 34%
専門店（実店舗）	▲ 8% ▲ 11%	▲ 7% ▲ 12%	▲ 20% ▲ 9%	▲ 13% ▲ 10%	▲ 7% ▲ 6%	+3% ▲ 2%	▲ 17% ▲ 23%	▲ 7% ▲ 10%	▲ 15% ▲ 34%	+15% ▲ 30%	▲ 10% ▲ 50%	▲ 4% ▲ 39%	▲ 1% ▲ 38%	▲ 4% ▲ 43%	▲ 5% ▲ 53%	▲ 3% ▲ 45%
スポーツ量販店	+60% ▲ 1%	+40% ▲ 22%	+15% ▲ 16%	+38% ▲ 13%	+29% ▲ 19%	+57% ▲ 17%	+31% +54%	+37% ▲ 2%	+8% ▲ 29%	+11% ▲ 28%	+15% ▲ 27%	+11% ▲ 28%	+10% ▲ 7%	+4% ▲ 36%	+15% ▲ 7%	+10% ▲ 17%
他社EC	+15% +39%	+16% +59%	+14% +61%	+15% +54%	+0% +55%	+8% +36%	+3% +49%	+3% +47%	+2% +62%	+15% +53%	+15% +64%	+10% +60%	+17% +77%	▲ 7% +62%	+9% +26%	+6% +54%
直営店（実店舗）	+0% +4%	▲ 5% ▲ 4%	▲ 7% ▲ 18%	▲ 4% ▲ 8%	+6% ▲ 12%	+17% ▲ 2%	+2% +21%	+7% ▲ 1%	+1% ▲ 9%	+7% +3%	▲ 4% ▲ 20%	+1% ▲ 9%	+6% ▲ 1%	+0% ▲ 10%	▲ 2% ▲ 19%	+2% ▲ 9%
自社EC	▲ 15% +16%	+6% +86%	+13% +90%	+3% +66%	+1% +42%	▲ 6% +41%	+26% +77%	+8% +54%	▲ 6% +62%	▲ 1% +75%	+29% +131%	+7% +89%	+10% +68%	+13% +92%	+3% +75%	+8% +77%
カタログ	▲ 6% ▲ 11%	+20% +42%	+1% +23%	+5% +14%	+9% +54%	+2% ▲ 14%	▲ 5% +3%	+2% +3%	▲ 8% ▲ 12%	▲ 23% ▲ 10%	+1% +9%	▲ 12% ▲ 7%	▲ 20% ▲ 36%	▲ 4% ▲ 19%	▲ 26% ▲ 34%	▲ 17% ▲ 29%
合計	+2% ▲ 11%	+5% +12%	▲ 5% ▲ 5%	+1% ▲ 1%	+8% ▲ 12%	▲ 8% ▲ 32%	▲ 1% +22%	+0% ▲ 7%	+3% ▲ 23%	+3% ▲ 12%	▲ 11% ▲ 14%	▲ 2% ▲ 16%	▲ 3% ▲ 24%	▲ 9% ▲ 31%	▲ 7% ▲ 35%	▲ 6% ▲ 31%

参考6：海外主要子会社のチャネル別売上月次推移（増減率）

		主要子会社チャネル別売上収益推移（増減率）　上段は前年同月比、下段は20/3期比															
		23/3期								24/3期							
		10月度	11月度	12月度	3Q	1月度	2月度	3月度	4Q	4月度	5月度	6月度	1Q	7月度	8月度	9月度	2Q
米国ワコール	百貨店	▲ 3% +23%	+2% +0%	▲ 18% ▲ 33%	▲ 5% ▲ 1%	+42% +39%	▲ 3% ▲ 37%	▲ 25% ▲ 44%	+3% ▲ 22%	▲ 17% ▲ 3%	+16% ▲ 4%	+6% ▲ 19%	▲ 1% ▲ 9%	+7% ▲ 11%	+4% ▲ 33%	▲ 8% ▲ 22%	+1% ▲ 22%
	百貨店EC	+9% +16%	▲ 16% +15%	+24% +14%	+3% +15%	+26% +42%	▲ 15% +11%	+11% +36%	+5% +28%	▲ 2% +57%	+34% +114%	▲ 26% ▲ 14%	+0% +42%	▲ 16% ▲ 21%	+26% +15%	▲ 25% +15%	▲ 8% +0%
	専業EC	▲ 45% ▲ 39%	+71% ▲ 1%	+6% +108%	▲ 8% +6%	▲ 1% +124%	+4% +42%	+10% +67%	+4% +74%	▲ 18% +30%	▲ 17% ▲ 16%	▲ 37% ▲ 16%	▲ 25% ▲ 1%	▲ 13% +87%	▲ 42% ▲ 2%	▲ 4% +36%	▲ 20% +40%
	自社EC	+9% +47%	+8% +95%	+17% +14%	+10% +50%	▲ 7% +25%	+5% +46%	+5% +117%	+1% +55%	+14% +81%	+3% +89%	+5% +85%	+7% +85%	+14% +97%	▲ 12% +65%	+16% +85%	+5% +83%
ワコールヨーロッパ	百貨店	+7% +2%	▲ 8% +5%	+6% ▲ 5%	+1% +1%	+24% +32%	+7% ▲ 21%	▲ 15% +18%	+4% +3%	▲ 14% +10%	+20% +39%	+20% +11%	+7% +21%	▲ 7% +8%	▲ 6% ▲ 18%	▲ 50% ▲ 60%	▲ 18% ▲ 22%
	専門店	+2% ▲ 3%	+2% +45%	+5% +15%	+3% +16%	▲ 8% ▲ 2%	+3% ▲ 10%	▲ 15% +60%	▲ 8% +11%	▲ 16% ▲ 5%	▲ 12% +14%	▲ 3% +16%	▲ 10% +8%	▲ 18% ▲ 27%	▲ 20% ▲ 14%	▲ 47% ▲ 41%	▲ 28% ▲ 27%
	EC	+31% +53%	+11% +50%	▲ 14% +27%	+7% +42%	+60% +161%	+46% +155%	+74% +233%	+59% +181%	▲ 15% +63%	+17% +96%	+44% +129%	+15% +97%	▲ 14% +80%	+44% +114%	▲ 38% ▲ 3%	▲ 3% +68%
中国ワコール	実店舗	▲ 27% ▲ 28%	▲ 34% ▲ 52%	▲ 51% ▲ 33%	▲ 39% ▲ 38%	+0% ▲ 17%	▲ 5% +473%	+21% +53%	+6% +27%	+66% ▲ 24%	+27% ▲ 31%	▲ 9% +35%	+22% ▲ 30%	▲ 12% ▲ 30%	▲ 12% ▲ 39%	+17% ▲ 37%	▲ 4% ▲ 35%
	他社EC	▲ 31% ▲ 34%	▲ 10% ▲ 38%	▲ 17% ▲ 45%	▲ 14% ▲ 39%	▲ 15% +11%	+11% ▲ 6%	▲ 24% ▲ 45%	▲ 17% ▲ 29%	– ▲ 41%	+3% +20%	▲ 8% ▲ 24%	+26% ▲ 22%	▲ 24% ▲ 56%	▲ 17% +8%	▲ 49% ▲ 35%	▲ 31% ▲ 31%
	自社EC	▲ 58% –	▲ 72% –	▲ 63% –	▲ 66% –	+14% –	▲ 9% –	+34% –	+14% –	+153% –	+118% –	+15% –	+71% –	▲ 26% –	+44% –	+15% –	+30% –

※連結調整前の数値。また、内部売上を含んだ前年同月比（増減率）を記載
※米国ワコール単体の数字を掲載（IOは含まれない）
※現地通貨ベースの前年同月比（増減率）を記載
※中国ワコールは、純額ベースの前年同月比（増減率）を記載

参考7：主要子会社のEC比率の四半期推移

		22/3期					23/3期					24/3期	
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
ワコール（日本）	自社EC（カタログ通販含む）/他社EC	25%	21%	20%	22%	22%	20%	21%	20%	22%	21%	23%	22%
ピーチ・ジョン（日本）	自社EC	49%	43%	40%	44%	44%	40%	38%	41%	41%	40%	37%	32%
米国ワコール	自社EC/他社EC	45%	43%	41%	52%	45%	45%	45%	41%	50%	46%	45%	45%
IO社	自社EC	85%	84%	74%	68%	79%	84%	82%	69%	72%	78%	77%	70%
ワコールヨーロッパ	自社EC/他社EC	29%	23%	24%	28%	26%	31%	26%	23%	44%	32%	35%	34%
中国ワコール	自社EC/他社EC	24%	19%	23%	22%	22%	25%	22%	29%	18%	24%	26%	17%
主要会社のEC比率（上位6社合計）		33%	28%	26%	30%	29%	29%	28%	26%	32%	29%	31%	29%

※個社のEC比率は、現地通貨ベースで算出。6社合計の売上高比率のみ、各決算時のレートを使用して、算出
※ワコール（日本）の集計方法を変更し、自社EC（カタログ通販含む）と他社ECの合計売上高比率を記載
※IFRS適用により、中国ワコールは23/3期から3月決算に変更のため、過去実績も集計し直して掲載

参考8： 24/3期 上期 ワコールの概況 ＜主要事業部の売上収益・事業損益＞

売上収益
446億円
前年同期差:▲14億円(▲3%)
計画差:▲35億円(▲8%)

高価格帯やメンズ堅調も主力ブランドの販売苦戦が響き、前年同期、計画を下回る

- 高価格帯ブランドやメンズの販売が堅調に推移した一方で、主力の「Wacoal」、「Wing」が苦戦
- チャネル別ではECは自社・他社ともに伸長も、実店舗は主力チャネルの百貨店、量販店を中心に低迷

事業利益
7億円
前年同期差:▲6億円(▲47%)
計画差:▲7億円 (▲53%)

減収影響や原価の高騰、セール比率の増加などを受けて、前年同期・計画を下回る

- 要員計画の進展に伴う人件費の減少などがあったものの、減収や原価高騰が響き、前年同期・計画ともに下回る
- 主に直営店にて、在庫消化を図るための割引販売の構成比が高まり、売上利益率が悪化

（単位：百万円）

売上収益	23/3期 上期実績	24/3期 上期実績	対23/3期 上期 増減額	対23/3期 上期 増減率
第１ブランドグループ	18,714	17,418	▲ 1,296	▲ 6.9%
第２ブランドグループ	10,647	9,936	▲ 710	▲ 6.7%
第３ブランドグループ	4,141	4,484	343	+8.3%
第４ブランドグループ	5,604	6,011	407	+7.3%
その他売上・内部消去・調整など	6,912	6,720	▲ 192	▲ 2.8%
売上収益合計（外部売上のみ）	46,018	44,569	▲ 1,449	▲ 3.1%
売上収益合計（内部売上含む）	47,086	45,481	▲ 1,605	▲ 3.4%

事業利益	23/3期 上期実績	24/3期 上期実績	対23/3期 上期 増減額	対23/3期 上期 増減率
第１ブランドグループ	1,472	1,281	▲ 191	▲ 13.0%
第２ブランドグループ	▲ 1	▲ 181	▲ 180	–
第３ブランドグループ	▲ 70	▲ 215	▲ 145	–
第４ブランドグループ	86	70	▲ 16	▲ 18.5%
その他売上・内部消去・調整など	▲ 232	▲ 289	▲ 58	–
事業利益（▲損失）合計	1,256	666	▲ 590	▲ 47.0%

参考9： 24/3期 上期 ワコールインターナショナル（米国）の概況

売上収益
151億円
前年同期差:▲4億円(▲3%)
(現地通貨ベース:▲8%)
計画差:▲6億円(▲44%)

IO社の大幅減収に加え、得意先の仕入抑制の継続から米国ワコールも低調に推移

- 米国ワコール：実店舗チャネル＋1% ECチャネル▲6%（百貨店EC▲8% 専業EC▲20% 自社EC+5%）
- IO社：自社EC▲41% 卸売+32% 直営店▲24%

事業利益
7億円
前年同期差:+1億円(+22%)
(現地通貨ベース:+17%)
計画差:▲3億円(▲33%)

IO社の赤字幅縮小により増益も、計画を下回る

- 米国ワコール：減収や原価高騰に加えて、輸送費などのコスト増を価格転嫁で吸収出来ず、売上利益率が悪化
- IO社：収益性改善の取り組みにより、赤字幅は縮小

			24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
			対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
チャネル	店舗	百貨店	▲ 9%	▲ 1%	▲ 22%	+1%	▲ 16%	+0%	
		アウトレット・直営店	+58%	▲ 5%	+54%	▲ 3%	+56%	▲ 4%	51%
		店舗計	▲ 8%	▲ 1%	▲ 21%	+1%	▲ 15%	+0%	
	EC	百貨店EC	+42%	+0%	+0%	▲ 8%	+22%	▲ 3%	
		専業EC	▲ 1%	▲ 25%	+40%	▲ 20%	+16%	▲ 23%	
		自社EC	+85%	+7%	+83%	+5%	+84%	+6%	45%
		EC計	+43%	▲ 4%	+42%	▲ 6%	+42%	▲ 5%	
	輸出		+30%	▲ 7%	▲ 22%	▲ 40%	+2%	▲ 24%	4%
地域		米国	+13%	+2%	+0%	+0%	+7%	+1%	93%
		カナダ	▲ 54%	▲ 68%	▲ 16%	▲ 29%	▲ 33%	▲ 48%	2%
		他地域	+30%	▲ 7%	▲ 22%	▲ 40%	+2%	▲ 24%	4%

※各構成比は24/3期 上期の数値

（単位：千ドル）

	米国ワコール	IO社
売上収益	98,110	11,285
対23/3期 上期	▲ 3%	▲ 39%
事業利益（▲損失）	9,399	▲ 4,677
対23/3期 上期	▲ 24%	（前期上期 ▲8,215 ）

ブランド名	24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
WACOAL	+5%	▲ 1%	▲ 6%	▲ 6%	+0%	▲ 4%	79%
B.tempt'd	+102%	▲ 17%	+41%	+8%	+67%	▲ 7%	10%
CW-X	+33%	+14%	+42%	+41%	+37%	+26%	1%
LIVELY	+23%	▲ 46%	+6%	▲ 31%	+14%	▲ 39%	10%

参考10： 24/3期 上期 ワコールヨーロッパの概況

売上収益
101億円
前年同期差:▲0.1億円(▲0%)
(現地通貨ベース:▲8%)
計画差:▲7億円（▲6%）

天候不順による水着の低迷や不正アクセスに伴う一時的な出荷停止が影響

- 地域別では北米が苦戦、英国は冷夏の影響による水着販売の苦戦により失速（英国+0%、北米▲20%、欧州▲2%）
- ECは他社・自社ともに伸長

事業利益
8億円
前年同期差:▲2億円(▲19%)
(現地通貨ベース:▲26%)
計画差:▲4億円(▲31%)

不正アクセスに伴う製造・販売効率の低下などが響き、減益

- 不正アクセスに伴い、実質的に９月後半の販売活動が停止された結果、製造活動や販売活動における効率が悪化

			24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
			対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
チャネル	店舗	百貨店	+21%	+7%	▲ 22%	▲ 18%	▲ 2%	▲ 5%	19%
		専門店	+8%	▲ 10%	▲ 27%	▲ 28%	▲ 10%	▲ 19%	42%
		直営店	▲ 26%	▲ 3%	▲ 27%	▲ 5%	▲ 27%	▲ 4%	4%
	EC	EC	+97%	+15%	+68%	▲ 3%	+83%	+6%	35%
ブランド		Fantasie	+43%	+14%	▲ 5%	▲ 15%	+19%	+0%	37%
		Freya	▲ 7%	▲ 16%	▲ 37%	▲ 31%	▲ 21%	▲ 22%	18%
		Goddess	▲ 23%	▲ 33%	▲ 37%	▲ 33%	▲ 31%	▲ 33%	3%
		Elomi	+67%	+7%	+33%	▲ 15%	+49%	▲ 5%	31%
		Wacoal	+23%	▲ 3%	▲ 19%	▲ 7%	▲ 3%	▲ 5%	11%

※各構成比は24/3期 上期の数値
※ブランドの増減率・構成比は、インナーウェア・スイムウェアを合計した数値を記載

	24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
英国	+42%	+10%	+1%	▲ 12%	+22%	+0%	39%
欧州	+27%	+0%	▲ 10%	▲ 4%	+7%	▲ 2%	24%
北米	+13%	▲ 9%	▲ 17%	▲ 32%	▲ 1%	▲ 20%	27%
その他	+32%	▲ 4%	▲ 9%	▲ 21%	+9%	▲ 13%	10%

参考11： 24/3期 上期 中国ワコールの概況

売上収益
52億円
前年同期差:+4億円(+8%)
（現地通貨ベース:+8%）
計画差:▲20億円（▲27%）

感染症に対する厳格な行動制限の緩和後も想定を下回る回復に留まる

- 実店舗：行動制限緩和後も来店客数の戻りは弱く低調に推移（前年同期比+9% 20/3期1Q比▲32%）
- 他社EC：厳しい競争環境が続く中で低調に推移（前年同期比+0% 20/3期1Q比▲25% ）

事業損失
▲2億円
前年同期差:+4億円
（現地通貨ベース:+22百万元）
計画差:▲2億円

売上が計画を大幅に下回り、事業損失となる

- 売上の計画未達に伴う売上利益の減少を、販管費のコントロールで吸収できず、事業損失となる

		24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
		対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
チャネル	実店舗	▲ 30%	+22%	▲ 35%	▲ 4%	▲ 32%	+9%	78%
	他社EC	▲ 22%	+26%	▲ 30%	▲ 31%	▲ 25%	+0%	21%
	自社EC	−	+71%	−	+19%	−	+49%	1%
ブランド	ワコール	▲ 28%	+24%	▲ 34%	▲ 8%	▲ 30%	+8%	89%
	サルート	▲ 13%	+28%	▲ 29%	▲ 17%	▲ 21%	+4%	10%
	アンフィ	+10%	▲ 41%	▲ 35%	▲ 46%	▲ 15%	▲ 43%	1%

※構成比は24/3期 上期の数値。23/3期より、ピーチ・ジョン売上を除いて算出

※IFRS適用により、23/3期から3月決算のため、過去実績を集計し直して記載

資料12： 24/3期 上期 その他アジアの概況

香港ワコール、ワコールインターナショナル香港、ワコールシンガポール、フィリピンワコール、ワコールインディア（以下、工場）大連ワコール、広東ワコール、ベトナムワコール、ミャンマーワコール、Aテック、Gテック、ほか1社の売上及び、ワコール事業（海外）の決算調整を含んだ数値

売上収益
47億円
前年同期差:+0.1億円(+0%)
計画差:+4億円（+10%）

為替影響で増収も、現地通貨ベースでは多くの国で前年同期を下回り推移

- 香港、シンガポール、フィリピン、インド等：為替影響がポジティブに働くも、現地通貨ベースでは前年同期を下回り推移
- Aテック・Gテック：グループ会社の売上不振に伴い発注が急減し、 Aテック・Gテックともに減収

事業利益
1億円
前年同期差:+0.1億円(+17%)
計画差:+6億円(+173%)

為替影響や縫製工場の稼働時間調整による人件費の減少により増益を確保

	24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期	
	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期
香港ワコール	+8%	▲ 2%	▲ 1%	▲ 31%	+4%	▲ 3%
シンガポール	▲ 14%	▲ 21%	▲ 22%	▲ 30%	▲ 18%	▲ 20%
フィリピン	▲ 2%	▲ 11%	+38%	+3%	+16%	▲ 5%
インド	+329%	▲ 10%	+154%	▲ 25%	+226%	▲ 13%
Aテック	+7%	▲ 5%	+3%	▲ 31%	+5%	▲ 19%
Gテック	▲ 19%	+19%	▲ 36%	▲ 18%	▲ 27%	▲ 0%

※IFRS適用により、23/3期から3月決算のため、過去実績も集計し直して記載

資料13： 24/3期 上期 ピーチ・ジョンの概況

売上収益
55億円
前年同期差:▲5億円（▲9%）
計画差:▲7億円（▲12%）

集客策や新商品のプロモーションの効果が想定を下回り、減収、計画を下回る

- 会員限定施策などの集客策を講じたものの訪問客数の増加に繋げることができず。また、春夏の新商品について積極的な販促活動を行ったものの、想定を大きく下回る結果となり、自社EC、直営店ともに減収

事業利益
3億円
前年同期差:▲6億円（▲68%）
計画差: ▲2億円（▲47%）

減収影響や、経費増加により減益

- 減収影響や、セール商品の比率の高まり、原価の高騰により売上利益率が悪化。加えて、ECシステム投資に伴う経費の増加が影響し、減益となる

		24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
		対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
国内	通販事業	+4%	▲ 12%	▲ 22%	▲ 24%	▲ 10%	▲ 18%	35%
	店舗事業	+5%	▲ 3%	▲ 5%	▲ 5%	▲ 1%	▲ 4%	51%
	海外事業	+308%	–	–	–	+845%	–	1%
	その他事業	+34%	▲ 2%	+41%	+1%	+38%	▲ 0%	13%

※構成比は、24/3期 上期の値です。

		24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期	
		対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期
海外	香港	▲ 21%	+13%	▲ 2%	+17%	▲ 13%	+15%
	台湾（店舗）	▲ 6%	+26%	▲ 2%	+11%	▲ 4%	+18%
	台湾（EC）	▲ 9%	▲ 18%	+26%	▲ 6%	+6%	▲ 12%
	台湾（店舗＋EC）	▲ 7%	+11%	+4%	+6%	▲ 2%	+8%

※現地通貨ベースでの増減率
※各地域における直営店・ECの売上の増減率であり、連結子会社のPJ香港、PJ上海の売上増減率とは異なる
※上海PJは2022年11月にて営業を終了

資料14： 24/3期 上期 国内子会社の概況 （ルシアン・七彩・Ai）

ルシアン：得意先向けのPB商品の苦戦が影響

売上収益	事業利益
13億円	**0.3億円**
前年同期差:▲5億円（▲28%）	前年同期差:+1億円
計画差:▲3億円（▲20%）	計画差:+9百万円

	24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
インナー	▲ 42%	▲ 8%	▲ 29%	+4%	▲ 35%	▲ 1%	77%
刺しゅう	▲ 5%	▲ 7%	▲ 10%	+7%	▲ 8%	▲ 0%	10%
レース他	▲ 61%	▲ 12%	▲ 62%	▲ 31%	▲ 62%	▲ 24%	13%

※構成比は、24/3期 上期の数値を記載

七彩 ：大型工事案件の進捗や新規受注の寄与により増収

売上収益	事業損失
33億円	**▲0.5億円**
前年同期差:+0.1億円（+2%）	前年同期差:▲0.2億円
計画差:+▲4億円（▲10%）	計画差:▲0.9億円

	24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
レンタル事業	▲ 31%	+6%	▲ 30%	+1%	▲ 30%	+3%	20%
物販事業	▲ 40%	▲ 27%	▲ 43%	▲ 22%	▲ 42%	▲ 25%	13%
工事事業	+2%	+24%	▲ 49%	▲ 8%	▲ 29%	+8%	67%

※構成比は、24/3期 上期の数値を記載

Ai（アイ）：旅行需要の回復などを受け増収

売上収益	事業利益
20億円	**2億円**
前年同期差:+2億円（+12%）	前年同期差:+1億円
計画差:▲0.2億円（▲10%）	計画差:▲0.6億円

	24/3期 1Q		24/3期 2Q		24/3期 上期		構成比
	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	対20/3期	対23/3期	
リゾートウェア事業	▲ 30%	+26%	▲ 21%	+15%	▲ 23%	+18%	76%
下着事業	▲ 11%	+4%	▲ 19%	▲ 1%	▲ 15%	+1%	24%

※構成比は、24/3期 上期の数値を記載

参考15：24/3期 通期計画

為替レート	1＄	1£	1元
23/3期 実績	135.47	163.15	19.75
24/3期 当初計画	130.00	160.00	19.00
24/3期 修正計画	145.00	180.00	20.00

（単位：百万円）

	23/3期 実績	売上比	24/4期 当初計画	売上比	24/4期 修正計画	売上比	対23/3期		対当初計画	
							増減額	増減率	増減額	増減率
連結売上収益	188,592	–	205,000	–	196,000	–	7,408	+3.9%	▲ 9,000	▲ 4.4%
売上原価	82,189	43.6	89,700	43.8	86,900	44.3	4,711	+5.7%	▲ 2,800	▲ 3.1%
売上利益	106,403	56.4	115,300	56.2	109,100	55.7	2,697	+2.5%	▲ 6,200	▲ 5.4%
販管費	102,301	54.2	109,300	53.3	107,400	54.8	5,099	+5.0%	▲ 1,900	▲ 1.7%
事業利益	4,102	2.2	6,000	2.9	1,700	0.9	▲ 2,402	▲ 58.6%	▲ 4,300	▲ 71.7%
その他の収益	5,254	2.8	1,230	0.6	2,600	1.3	▲ 2,654	▲ 50.5%	1,370	+111.4%
その他の費用	12,846	6.8	1,230	0.6	16,300	8.3	3,454	+26.9%	15,070	–
営業利益	▲ 3,490	–	6,000	2.9	▲ 12,000	–	▲ 8,510	–	▲ 18,000	–
金融収益	1,517	0.8	1,250	0.6	1,800	0.9	283	+18.7%	550	+44.0%
金融費用	795	0.4	390	0.2	400	0.2	▲ 395	▲ 49.7%	10	+2.6%
持分法による投資利益（▲損失）	2,069	1.1	140	0.1	▲ 600	–	▲ 2,669	–	▲ 740	–
税引前四半期（▲損失）	▲ 699	–	7,000	3.4	▲ 11,200	–	▲ 10,501	–	▲ 18,200	–
親会社の所有者に帰属する当期利益（▲損失）	▲ 1,643	–	4,800	2.3	▲ 10,800	–	▲ 9,157	–	▲ 15,600	–

参考16：24/3期 セグメント別・通期計画

為替レート	1＄	1£	1元
23/3期 実績	135.47	163.15	19.75
24/3期 当初計画	130.00	160.00	19.00
24/3期 修正計画	145.00	180.00	20.00

（単位：百万円）

	23/3期 実績	構成比	24/3期 当初計画	構成比	対23/3期 実績		24/3期 修正計画	構成比	対23/3期 実績		対24/3期 当初計画	
					増減額	増減率			増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	96,746	51.3	103,700	50.6	6,954	+7.2%	97,000	49.5	254	+0.3%	▲ 6,700	▲ 6.5%
ワコール事業（海外）	66,732	35.4	73,450	35.8	6,718	+10.1%	72,800	37.1	6,068	+9.1%	▲ 650	▲ 0.9%
ピーチ・ジョン事業	11,918	6.3	12,600	6.1	682	+5.7%	12,100	6.2	182	+1.5%	▲ 500	▲ 4.0%
その他事業	13,196	7.0	15,250	7.4	2,054	+15.6%	14,100	7.2	904	+6.9%	▲ 1,150	▲ 7.5%
売上収益	188,592	100	205,000	100	16,408	+8.7%	196,000	100	7,408	+3.9%	▲ 9,000	▲ 4.4%
	23/3期 実績	売上比	当初計画	構成比	増減額	増減率	修正計画	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	572	0.6	1,200	1.2	628	+109.8%	▲ 1,410	–	▲ 1,982	–	▲ 2,610	–
ワコール事業（海外）	3,067	4.6	3,470	4.7	403	+13.1%	2,400	3.3	▲ 667	▲ 21.7%	▲ 1,070	▲ 30.8%
ピーチ・ジョン事業	935	7.8	1,070	8.5	135	+14.4%	940	7.8	5	+0.5%	▲ 130	▲ 12.1%
その他事業	▲ 472	–	260	1.7	732	–	▲ 230	–	242	–	▲ 490	–
事業利益（▲損失）	4,102	2.2	6,000	2.9	1,898	+46.3%	1,700	0.9	▲ 2,402	▲ 58.6%	▲ 4,300	▲ 71.7%
	23/3期 実績	売上比	当初計画	構成比	増減額	増減率	修正計画	構成比	増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	2,862	3.0	1,250	1.2	▲ 1,612	▲ 56.3%	▲ 6,660	–	▲ 9,522	–	▲ 7,910	–
ワコール事業（海外）	▲ 7,397	–	3,450	4.7	10,847	–	▲ 6,110	–	1,287	–	▲ 9,560	–
ピーチ・ジョン事業	915	7.7	700	5.6	▲ 215	▲ 23.5%	600	5.0	▲ 315	▲ 34.4%	▲ 100	▲ 14.3%
その他事業	130	1.0	600	3.9	470	+361.5%	170	1.2	40	+30.8%	▲ 430	▲ 71.7%
営業利益（▲損失）	▲ 3,490	–	6,000	2.9	9,490	–	▲ 12,000	–	▲ 8,510	–	▲ 18,000	–

参考17：24/3期 主要子会社別･通期計画

為替レート	1＄	1£	1元
23/3期 実績	135.47	163.15	19.75
24/3期 当初計画	130.00	160.00	19.00
24/3期 修正計画	145.00	180.00	20.00

（単位：百万円）

		売上収益							事業利益（▲損失）							営業利益（▲損失）						
		23/3期 実績	24/3期 当初計画	24/3期 修正計画	対23/3期 実績		対24/3期 当初計画		23/3期 実績	24/3期 当初計画	24/3期 修正計画	対23/3期 実績		対24/3期 当初計画		23/3期 実績	24/3期 当初計画	24/3期 修正計画	対23/3期 実績		対24/3期 当初計画	
					増減額	増減率	増減額	増減率				増減額	増減率	増減額	増減率				増減額	増減率	増減額	増減率
ワコール事業（国内）	ワコール	90,948	97,300	91,086	138	+0.2%	▲ 6,214	▲ 6.4%	▲ 157	2,000	300	457	–	▲ 1,700	▲ 85.0%	2,753	3,466	▲ 4,490	▲ 7,243	–	▲ 7,956	–
ワコール事業（海外）	ワコールインターナショナル	28,014	28,760	30,309	2,295	+8.2%	1,549	+5.4%	620	689	600	▲ 20	▲ 3.2%	▲ 89	▲ 12.9%	▲ 9,448	689	▲ 7,079	2,369	–	▲ 7,768	–
	ワコールヨーロッパ	19,184	20,296	21,432	2,248	+11.7%	1,136	+5.6%	2,355	1,862	1,823	▲ 532	▲ 22.6%	▲ 39	▲ 2.1%	1,680	1,883	1,816	136	+8.1%	▲ 67	▲ 3.6%
	中国ワコール	10,365	15,390	12,588	2,223	+21.4%	▲ 2,802	▲ 18.2%	▲ 688	418	▲ 373	315	–	▲ 791	–	▲ 698	418	▲ 493	205	–	▲ 911	–
ピーチ･ジョン事業		11,918	12,600	12,100	182	+1.5%	▲ 500	▲ 4.0%	935	1,070	940	5	+0.5%	▲ 130	▲ 12.1%	915	710	600	▲ 315	▲ 34.4%	▲ 110	▲ 15.5%
その他	ルシアン	3,189	3,440	2,800	▲ 389	▲ 12.2%	▲ 640	▲ 18.6%	▲ 214	100	▲ 280	▲ 66	–	▲ 380	–	111	185	▲ 64	▲ 175	–	▲ 249	–
	七彩	6,196	7,441	7,112	916	+14.8%	▲ 329	▲ 4.4%	▲ 60	130	▲ 50	10	–	▲ 180	–	9	200	20	11	+122.2%	▲ 180	▲ 90.0%
	Ａｉ	2,608	3,190	2,959	351	+13.5%	▲ 231	▲ 7.2%	▲ 77	150	100	177	–	▲ 50	▲ 33.3%	▲ 65	153	96	161	–	▲ 57	▲ 37.3%

【海外主要子会社】（現地通貨ベース）　（単位 米国：千US$ ヨーロッパ：千£ 中国：千元）

ワコール事業（海外）	ワコールインターナショナル	206,790	221,229	209,024	2,234	+1.1%	▲ 12,205	▲ 5.5%	4,568	5,300	4,140	▲ 428	▲ 9.4%	▲ 1,160	▲ 21.9%	▲ 69,743	4,900	▲ 48,817	20,926	–	▲ 53,717	–
	ワコールヨーロッパ	117,582	126,853	119,066	1,484	+1.3%	▲ 7,787	▲ 6.1%	14,431	11,631	10,128	▲ 4,303	▲ 29.8%	▲ 1,503	▲ 12.9%	10,295	11,764	10,089	▲ 206	▲ 2.0%	▲ 1,675	▲ 14.2%
	中国ワコール	524,832	810,005	629,381	104,549	+19.9%	▲ 180,624	▲ 22.3%	▲ 34,929	22,000	▲ 18,686	16,243	–	▲ 40,686	–	▲ 35,376	22,000	▲ 24,686	10,690	–	▲ 46,686	–

WACOAL HOLDINGS CORP.

WACOAL HOLDINGS CORP.

この資料に掲載されている情報のうち、将来の業績に関する見通しについては、本資料の作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、その実現・達成を保証又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。これらの情報の掲載にあたっては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りに関しまして、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。